

平成 26 年血液製剤使用実態詳細調査データ集

2015 年 04 月

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会

目 次

【2】 輸血業務に関する詳細調査

1) はじめに	06
2) アルブミン製剤の使用状況について(規格単位ごと)	06
3) インフォームド・コンセントの実施について	11
4) 自己血輸血における細菌感染について	14
5) 輸血副作用の報告について	14
6) 異型適合血および輸血副作用の実態について	18
7) 輸血業務のヒヤリ・ハット事例について	24
8) 輸血前後の感染症検査について	29
9) 輸血と HBV 感染について	36
10) 輸血と HCV 感染について	39
11) 輸血と HIV 感染について	42
12) 定点観測アンケート調査(洗浄置換・置換血小板について)	44
13) 院内調製血について	48
14) 疾病別輸血実施状況について	51
15) 手術時輸血製剤詳細調査	61
16) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査	83
17) 大量輸血症例に関する調査	84
18) 血液センターの集約化について	92
19) その他	100

平成 26 年血液製剤使用実態詳細調査データ集

2015 年 04 月 10 日

回答数（集計対象数）

(1) アンケート依頼施設数

1067 施設

輸血業務に関する詳細調査回答施設

796 施設 (74.60%)

内訳

Web 723 施設 (90.83%)

手書き 73 施設 (9.17%)

(別紙 1) 自己血輸血における細菌汚染の症例

1 施設

1 症例

(別紙 2) 輸血過誤が行われた症例

14 施設

15 症例

(別紙 3) ABO 型異型輸血以外の溶血性副作用症例

4 施設

4 症例

(別紙 4) 重篤な副作用症例

TRALI

9 施設

9 症例

重症アレルギー反応

52 施設

104 症例

輸血による重篤な細菌感染症

1 施設

1 症例

輸血後 TACO

11 施設

11 症例

その他

12 施設

18 症例

(別紙 5) 輸血後感染症検査陽性者に関する調査

HBV

21 施設

70 症例

HCV

22 施設

123 症例

HIV

1 施設

1 症例

(別紙 6) 院内細胞処理・凍結保存・保管に関する調査

血縁末梢血幹細胞	115 施設
非血縁末梢血幹細胞	36 施設
自家末梢血幹細胞	143 施設
自家骨髄	25 施設
血縁者骨髄	45 施設
非血縁者骨髄	70 施設
臍帯血	54 施設
ドナーリンパ球	54 施設
顆粒球採取（アフェレシス法）	26 施設
樹状細胞用単核球採取（アフェレシス法）	22 施設
CTL（細胞障害性T細胞）採取（アフェレシス法）	17 施設
自己リンパ球増幅活性化療法のための細胞採取（アフェレシス法）	17 施設

(別紙 7) RCC10 単位以上使用の症例調査

RCC10 単位以上使用の症例	188 施設	5836 症例
-----------------	--------	---------

病床数別回収率

番号	発送時の病床数	発送数	回収数	回収率
1	300 床～399 床	468	316	67.52%
2	400 床～499 床	256	187	73.05%
3	500 床～599 床	134	109	81.34%
4	600 床～699 床	96	82	85.42%
5	700 床～799 床	42	38	90.48%
6	800 床～899 床	28	23	82.14%
7	900 床～999 床	18	17	94.44%
8	1000 床以上	25	24	96.00%
9	全体	1067(※1)	796	74.60%(※2)

(※1) 返却・辞退の施設数も含んでいます。

(※2) 発送数に返却・辞退の施設数を含んでいるため、集計対象数の回収率とは若干異なります。

【病床数内訳】

番号	項目	回答数	比率
1	0 床	5	0.63%
2	1 床～20 床未満	0	0.00%
3	20 床～100 床未満	5	0.63%
4	100 床～200 床未満	4	0.50%
5	200 床～300 床未満	16	2.01%
6	300 床～400 床未満	294	36.93%
7	400 床～500 床未満	183	22.99%
8	500 床～600 床未満	109	13.69%
9	600 床～700 床未満	77	9.67%
10	700 床～800 床未満	39	4.90%
11	800 床～900 床未満	23	2.89%
12	900 床～1000 床未満	17	2.14%
13	1000 床以上	24	3.02%
	回答施設合計	796	

回収施設数	詳細設問回答無し施設数	集計対象施設数
796 施設	25 施設	771 施設

【2】 輸血業務に関する詳細調査(300 床以上)

1) はじめに

2-1. 日本輸血・細胞治療学会の認定医制度、認定輸血検査技師制度、輸血看護師制度のいずれかの研修認定施設ですか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	0	0.00%	33	7.37%	133	47.16%	166	21.96%
2	いいえ	3	100.00%	23	100.00%	415	92.63%	149	52.84%	590	78.04%
	回答施設合計	3		23		448		282		756	

2-2. 詳細項目の回答内容を確認するため事務局からの問い合わせに対応いただけますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	33.33%	8	36.36%	271	68.26%	214	78.97%	494	71.28%
2	いいえ	2	66.67%	14	63.64%	126	31.74%	57	21.03%	199	28.72%
	回答施設合計	3		22		397		271		693	

2) アルブミン製剤の使用状況について(規格単位ごと)

2-3. 等張アルブミン製剤(5% 100mL 瓶、5% 250mL 瓶)について過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)使用した製剤は次のどれですか 複数回答可

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産(採血国:日本)	0	0.00%	5	23.81%	154	37.56%	132	49.81%	291	41.69%
2	輸入(採血国:海外、献血)	0	0.00%	5	23.81%	162	39.51%	147	55.47%	314	44.99%
3	輸入(採血国:海外、非献血)	0	0.00%	2	9.52%	44	10.73%	36	13.58%	82	11.75%
4	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	0	0.00%	3	0.73%	2	0.75%	5	0.72%
5	等張アルブミン製剤の使用実績なし	2	100.00%	10	47.62%	89	21.71%	17	6.42%	118	16.91%
	回答施設合計	2		21		410		265		698	

2-4. 等張アルブミン製剤(5% 100mL 瓶、5% 250mL 瓶)の過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)の使用実績

等張アルブミン製剤(5% 100mL 瓶、5% 250mL 瓶)の使用量(g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1)国産(採血国:日本)						
	(2)輸入(採血国:海外、献血)						
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)						
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	4	25.0	4300.0	1559.50	6238.0	1909.85
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	4	125.0	5950.0	2215.63	8862.5	2579.27
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	1	500.0	500.0	500.00	500.0	
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	141	12.5	22737.5	2838.46	400223.3	3562.08
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	158	25.0	264875.0	7409.58	1170713.5	21600.84
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	36	25.0	15687.0	3601.11	129640.0	3592.45
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	126	20.0	52987.5	11610.27	1462894.5	11715.37
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	148	200.0	74262.5	17186.69	2543630.2	14917.41
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	22	575.0	83907.5	15844.61	348581.5	19080.71
全体	(1)国産(採血国:日本)	271	12.5	52987.5	6897.99	1869355.8	9463.20
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	310	25.0	264875.5	12010.34	3723206.2	19180.72
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	59	25.0	83907.5	8113.92	478721.5	13263.36

2-5. 高張アルブミン製剤(20% 20mL 瓶、20% 50mL 瓶)について過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)に使用した製剤は次のどれですか 複数回答可

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産(採血国:日本)	0	0.00%	6	40.00%	125	35.61%	121	51.49%	252	41.79%
2	輸入(採血国:海外、献血)	0	0.00%	0	0.00%	1	0.28%	8	3.40%	9	1.49%
3	輸入(採血国:海外、非献血)	0	0.00%	0	0.00%	30	8.55%	33	14.04%	63	10.45%
4	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	0	0.00%	1	0.28%	0	0.00%	1	0.17%
5	高張アルブミン製剤の使用実績なし	2	100.00%	9	60.00%	202	57.55%	93	39.57%	306	50.75%
	回答施設合計	2		15		351		235		603	

2-6. 高張アルブミン製剤(20% 20mL 瓶、20% 50mL 瓶)の過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)の使用実績

高張アルブミン製剤(20% 20mL 瓶、20% 50mL 瓶)の使用量(g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1)国産(採血国:日本)						
	(2)輸入(採血国:海外、献血)						
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)						
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	7	570.0	5410.0	2347.14	16430.0	1938.05
	(2)輸入(採血国:海外、献血)						
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)						
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	115	5.4	20740.0	5555.86	638923.5	5219.38
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	2	2340.0	2790.0	2565.00	5130.0	318.20
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	29	116.7	20140.0	5463.85	158451.7	4904.51
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	117	4.0	64640.0	9166.59	1072490.8	10465.82
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	4	10.0	9620.0	5182.50	20730.0	4041.70
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	33	60.0	64630.0	14896.14	491572.5	15606.60
全体	(1)国産(採血国:日本)	239	4.0	64640.0	7229.47	1727844.3	8392.18
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	6	10.0	9620.0	4310.0	25860.0	3412.99
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	62	60.0	64630.0	10484.26	650024.2	12701.42

2-7. 高張アルブミン製剤(25% 20mL 瓶、25% 50mL 瓶)について過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)に使用した製剤は次のどれですか 複数回答可

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産(採血国:日本)	2	66.67%	11	50.00%	210	53.98%	162	65.06%	385	58.07%
2	輸入(採血国:海外、献血)	0	0.00%	2	9.09%	61	15.68%	49	19.68%	112	16.89%
3	輸入(採血国:海外、非献血)	0	0.00%	2	9.09%	42	10.80%	29	11.65%	73	11.01%
4	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	0	0.00%	2	0.51%	1	0.40%	3	0.45%
5	高張アルブミン製剤の使用実績なし	1	33.33%	8	36.36%	101	25.96%	49	19.68%	159	23.98%
	回答施設合計	3		22		389		249		663	

2-8. 高張アルブミン製剤(25% 20mL 瓶、25% 50mL 瓶)の過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)の使用実績

高張アルブミン製剤(25% 20mL 瓶、25% 50mL 瓶)の使用量(g)							
	項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	(1)国産(採血国:日本)	2	12.5	212.5	112.5	225.0	141.42
	(2)輸入(採血国:海外、献血)						
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)						
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	11	1000.0	7687.5	3788.64	41675.0	2440.37
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	3	3500.0	4812.5	4266.67	12800	683.55
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	1	10662.5	10662.5	10662.50	10662.5	
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	201	10.0	53237.5	7376.86	1482749.8	6688.67
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	60	175.1	127625.0	12374.51	742470.3	16895.65
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	41	112.5	36675.0	10322.26	423212.7	9397.71
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	159	20.0	102162.5	20113.12	3197986.1	17407.18
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	46	37.5	244000.0	25781.63	1185954.9	43068.75
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	26	10.0	77187.0	20605.21	535735.5	20190.37
全体	(1)国産(採血国:日本)	373	10.0	102162.5	12661.22	4722635.9	13960.95
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	109	37.5	244000.0	17809.41	1941225.2	31263.61
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	68	10.0	77187.0	14258.98	969610.7	15170.39

2-9. 定数在庫を置いている部署（手術室、ICU、救急外来など）がある場合、各々、国内献血アルブミン、外国産アルブミンの定数在庫の有無をお答えください。

項目			0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
			回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
(1)手術室	国産アルブミン	(1) あり			9	47.37%	150	41.55%	128	52.03%	287	45.85%
		(2) なし			10	52.63%	211	58.45%	118	47.97%	339	54.15%
		回答施設合計			19		361		246		626	
	外国産アルブミン	(1) あり			5	26.32%	144	40.68%	133	54.73%	282	45.78%
		(2) なし			14	73.68%	210	59.32%	110	45.27%	334	54.22%
		回答施設合計			19		354		243		616	
(2)ICU	国産アルブミン	(1) あり			3	18.75%	98	28.57%	120	49.38%	221	36.71%
		(2) なし			13	81.25%	245	71.43%	123	50.62%	381	63.29%
		合計			16		343		243		602	
	外国産アルブミン	(1) あり			1	6.25%	108	32.43%	129	53.09%	238	40.20%
		(2) なし			15	93.75%	225	67.57%	114	46.91%	354	59.80%
		回答施設合計			16		333		243		592	
(3)救急外来	国産アルブミン	(1) あり			3	16.67%	58	16.57%	72	29.51%	133	21.73%
		(2) なし			15	83.33%	292	83.43%	172	70.49%	479	78.27%
		回答施設合計			18		350		244		612	
	外国産アルブミン	(1) あり			1	5.56%	65	19.01%	92	38.02%	158	26.25%
		(2) なし			17	94.44%	277	80.99%	150	61.98%	444	73.75%
		回答施設合計			18		342		242		602	
(4)上記以外	国産アルブミン	(1) あり	1	100.00%	5	27.78%	90	25.50%	88	36.36%	184	29.97%
		(2) なし	0	0.00%	13	72.22%	263	74.50%	154	63.64%	430	70.03%
		合計	1		18		353		242		614	
	外国産アルブミン	(1) あり			4	21.05%	71	20.58%	90	37.82%	165	27.41%
		(2) なし			15	78.95%	274	79.42%	148	62.18%	437	72.59%
		回答施設合計			19		345		238		602	

2-10. 問 1-4. 貴施設は DPC 取得病院ですかで「(1)はい」と回答した DPC 取得病院のみお答えください。出来高算定が可能な手術時の使用とそれ以外の使用において、上記の製剤の使用割合に差異がありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2	16.67%	44	14.47%	30	13.22%	76	13.94%
2	いいえ	2	100.00%	5	41.67%	158	51.97%	109	48.02%	274	50.28%
3	どちらともいえない	0	0.00%	5	41.67%	102	33.55%	88	38.77%	195	35.78%
	回答施設合計	2		12		304		227		545	

3) インフォームド・コンセントの実施について

2-11. 輸血用血液製剤(赤血球製剤、血小板製剤、血漿製剤)の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意(インフォームド・コンセント)を得ていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	3	100.00%	22	100.00%	436	97.32%	276	98.57%	737	97.88%
2	ほぼ行っている	0	0.00%	0	0.00%	11	2.46%	4	1.43%	15	1.99%
3	あまり行っていない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	全く行っていない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	輸血用血液製剤の使用実績なし	0	0.00%	0	0.00%	1	0.22%	0	0.00%	1	0.13%
	回答施設合計	3		22		448		280		753	

2-12. 輸血用血液製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書(輸血同意書)がありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	100.00%	22	100.00%	446	99.78%	281	100.00%	752	99.87%
2	いいえ	0	0.00%	0	0.00%	1	0.22%	0	0.00%	1	0.13%
3	作成中	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	3		22		447		281		753	

2-13. 血漿分画製剤(アルブミン製剤、免疫グロブリン製剤)の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意(インフォームド・コンセント)を得ていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	2	66.67%	19	86.36%	389	91.10%	256	92.75%	666	91.48%
2	ほぼ行っている	1	33.33%	1	4.55%	31	7.26%	17	6.16%	50	6.87%
3	あまり行っていない	0	0.00%	0	0.00%	5	1.17%	3	1.09%	8	1.10%
4	全く行っていない	0	0.00%	1	4.55%	1	0.23%	0	0.00%	2	0.27%
5	血漿分画製剤の使用実績なし	0	0.00%	1	4.55%	1	0.23%	0	0.00%	2	0.27%
	回答施設合計	3		22		427		276		728	

2-14. 血漿分画製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書がありますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血漿分画製剤単独の同意書がある	1	33.33%	14	63.64%	231	231	167	60.51%	413	56.81%
2	輸血同意書にその内容が含まれている	1	33.33%	7	31.82%	187	187	107	38.77%	302	41.54%
3	血漿分画製剤用の同意書はない	1	33.33%	1	4.55%	7	7	2	0.72%	11	1.51%
4	作成中	0	0.00%	0	0.00%	1	1	0	0.00%	1	0.14%
	回答施設合計	3		22		426		276		727	

2-15. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の採血国について情報提供していますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	0	0.00%	2	11.11%	80	21.51%	47	19.50%	129	20.35%
2	採血国が日本の場合行っている	0	0.00%	0	0.00%	1	0.27%	0	0.00%	1	0.16%
3	採血国が外国の場合行っている	0	0.00%	0	0.00%	6	1.61%	5	2.07%	11	1.74%
4	全く行っていない	3	100.00%	16	88.89%	285	76.61%	189	78.42%	493	77.76%
	回答施設合計	3		18		372		241		634	

2-16. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の採血国の情報を含んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	0	0.00%	1	5.00%	67	17.36%	45	17.31%	113	16.92%
2	含んでいない	2	100.00%	19	95.00%	319	82.64%	215	82.69%	555	83.08%
	回答施設合計	2		20		386		260		668	

2-17. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の献血・非献血の別について情報提供していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	0	0.00%	1	5.26%	81	22.13%	43	17.99%	125	19.94%
2	献血由来の場合行っている	0	0.00%	1	5.26%	2	0.55%	5	2.09%	8	1.28%
3	非献血の場合行っている	0	0.00%	0	0.00%	8	2.19%	2	0.84%	10	1.59%
4	全く行っていない	3	100.00%	16	84.21%	272	74.32%	189	79.08%	480	76.56%
5	血漿分画製剤の使用実績なし	0	0.00%	1	5.26%	3	0.82%	0	0.00%	4	0.64%
	回答施設合計	3		19		366		239		627	

2-18. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の献血・非献血の別についての情報を含んでいますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	0	0.00%	2	9.52%	79	20.47%	48	18.75%	129	19.40%
2	含んでいない	2	100.00%	19	90.48%	307	79.53%	208	81.25%	536	80.60%
	回答施設合計	2		21		386		256		665	

4) 自己血輸血における細菌感染について

2-19. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)で貯血式自己血輸血において細菌感染および疑い例はありましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.36%	1	0.13%
2	ない	3	100.00%	23	100.00%	443	100.00%	280	99.64%	749	99.87%
	回答施設合計	3		23		443		281		750	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
	0床					
	1～299床					
	300～499床					
	500床以上	1	1	1	1.00	1
	全体	1	1	1	1.00	1

5) 輸血副作用の報告について

2-20. 輸血用血液による副作用の報告の条件は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	副作用の有無にかかわらずすべて報告してもらう	1	33.33%	14	63.64%	353	78.27%	231	81.91%	599	79.02%
2	副作用があった症例はすべて報告してもらう	0	0.00%	6	27.27%	68	15.08%	39	13.83%	113	14.91%
3	中等度以上の副作用があった症例のみ報告してもらっている	0	0.00%	2	9.09%	24	5.32%	11	3.90%	37	4.88%
4	その他	2	66.67%	0	0.00%	6	1.33%	1	0.35%	9	1.19%
	回答施設合計	3		22		451		282		758	

2-21. 病棟・外来から輸血部門への報告の方法は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	用紙運用	1	33.33%	11	47.83%	229	51.12%	93	33.10%	333	44.11%
2	コンピュータ入力	0	0.00%	5	21.74%	177	39.51%	171	60.85%	353	46.75%
3	電話・FAX 対応	0	0.00%	5	21.74%	37	8.26%	13	4.63%	56	7.42%
4	その他	2	66.67%	2	8.70%	5	1.12%	4	1.42%	13	1.72%
	回答施設合計	3		23		448		281		755	

2-22. 報告の率は何%くらいでしょうか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほぼ 100%	1	33.33%	11	47.83%	326	75.46%	185	69.03%	523	72.04%
2	81～99%	0	0.00%	5	21.74%	60	13.89%	53	19.78%	118	16.25%
3	61～80%	0	0.00%	1	4.35%	13	3.01%	18	6.72%	32	4.41%
4	41～60%	0	0.00%	1	4.35%	4	0.93%	4	1.49%	9	1.24%
5	21～40%	0	0.00%	0	0.00%	3	0.69%	1	0.37%	4	0.55%
6	0～20%	2	66.67%	5	21.74%	26	6.02%	7	2.61%	40	5.51%
	回答施設合計	3		23		432		268		726	

2-23. 重篤な副作用(例えば溶血性副作用やショック発生時など)発生時の輸血部門への緊急連絡体制について

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	電話などで輸血担当部署に連絡することとなっている	0	0.00%	6	26.09%	198	44.59%	165	59.57%	369	49.40%
2	主治医・診療科で対応し、緊急の連絡はない	2	66.67%	8	34.78%	101	22.75%	30	10.83%	141	18.88%
3	整備された緊急対応マニュアルに従って各科が先ず対応する	0	0.00%	6	26.09%	138	31.08%	80	28.88%	224	29.99%
4	その他	1	33.33%	3	13.04%	7	1.58%	2	0.72%	13	1.74%
	回答施設合計	3		23		444		277		747	

2-24. 副作用発生時の原因製剤回収を行っていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則すべて回収	1	33.33%	10	43.48%	212	47.64%	129	46.40%	352	47.00%
2	重篤な副作用のみ回収	0	0.00%	11	47.83%	199	44.72%	146	52.52%	356	47.53%
3	行っていない	0	0.00%	1	4.35%	24	5.39%	2	0.72%	27	3.60%
4	その他	2	66.67%	1	4.35%	10	2.25%	1	0.36%	14	1.87%
	回答施設合計	3		23		445		278		749	

2-25. 重篤な副作用発生時、輸血責任者・担当者などの対応について

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	主治医と対応策について協議することが多い	1	33.33%	10	43.48%	175	40.79%	140	50.91%	326	44.66%
2	主に電話で主治医と連絡し、アドバイスをすることが多い	0	0.00%	3	13.04%	94	21.91%	76	27.64%	173	23.70%
3	特に対応せず主治医・診療科にまかせていることが多い	2	66.67%	10	43.48%	160	37.30%	59	21.45%	231	31.64%
	回答施設合計	3		23		429		275		730	

2-26. 血漿分画製剤による副作用の報告の方法は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	用紙運用	0	0.00%	9	40.91%	157	41.76%	76	31.28%	242	37.58%
2	コンピュータ入力	0	0.00%	5	22.73%	93	24.73%	93	38.27%	191	29.66%
3	電話・FAX 対応	1	33.33%	4	18.18%	80	21.28%	48	19.75%	133	20.65%
4	その他	2	66.67%	4	18.18%	46	12.23%	26	10.70%	78	12.11%
	回答施設合計	3		22		376		243		644	

2-27. 血漿分画製剤を使用する前に、患者さんの血液検体を保存していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	0	0.00%	2	9.52%	33	8.35%	15	5.84%	50	7.40%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	0	0.00%	0	0.00%	6	1.52%	1	0.39%	7	1.04%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	0	0.00%	3	14.29%	61	15.44%	53	20.62%	117	17.31%
4	保存していない	3	100.00%	16	76.19%	295	74.68%	188	73.15%	502	74.26%
	回答施設合計	3		21		395		257		676	

(1)又は(2)の場合、保存期間は何ヶ月ですか

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
(1)又は(2)の場合、保存期間（何ヶ月）	0 床						
	1～299 床	1	12.0	12.0	12.00	12.0	
	300～499 床	27	1.0	240.0	33.22	896.9	45.54
	500 床以上	13	3.0	36.0	22.38	291.0	11.13
	全体	41	1.0	240.0	29.27	1199.9	37.66

6) 異型適合血および輸血副作用の実態について

2-28. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に輸血過誤による ABO 型異型輸血、間違った同型輸血が発生しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	8	1.77%	10	3.56%	18	2.37%
2	ない	3	100.00%	23	100.00%	445	98.23%	271	96.44%	742	97.63%
	回答施設合計	3		23		453		281		760	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
	0床						
	1～299床						
	300～499床	5	1	4	1.60	8	1.34
	500床以上	10	1	2	1.10	11	0.32
	全体	15	1	4	1.27	19	0.80

2-29. 過去1年間(2014年1月～12月)に輸血用血液製剤(赤血球製剤、血小板製剤、血漿製剤)の ABO 異型適合血輸血を実施した事例はありましたか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	4	18.18%	196	45.58%	218	83.52%	418	58.38%
2	ない	3	100.00%	18	81.82%	234	54.42%	43	16.48%	298	41.62%
	回答施設合計	3		22		430		261		716	

2-30. 過去 1 年間(2014 年 1 月～12 月)に輸血用血液製剤の ABO 異型適合血輸血を実施した事例数を記入してください。

輸血用血液製剤の ABO 異型適合血輸血を実施した事例数 (件/年)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 同型血入手不能時の O 型赤血球製剤の輸血事例数	0 床						
	1～299 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	300～499 床	68	1	16	2.25	153	2.22
	500 床以上	50	1	11	2.22	111	1.88
	全体	120	1	16	2.22	266	2.06
(2) 同型血入手不能の O 型以外の赤血球製剤輸血事例数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	6	1	1	1.00	6	0.00
	500 床以上	8	1	1	1.00	8	0.00
	全体	14	1	1	1.00	14	0.00
(3) 血液型未確定時の O 型赤血球製剤輸血事例数	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	84	1	54	4.79	402	7.65
	500 床以上	155	1	77	12.52	1941	13.07
	全体	240	1	77	9.77	2344	12.02
(4) 血液型未確定時の O 型以外の赤血球製剤輸血事例数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	3	1	3	2.00	6	1.00
	500 床以上	6	1	22	5.83	35	8.38
	全体	9	1	22	4.56	41	6.91
(5) 造血幹細胞移植による異型輸血事例数	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	31	1	1465	171.90	5329	334.38
	500 床以上	101	1	2200	165.67	16733	329.06
	全体	132	1	2200	167.14	22062	329.04

輸血用血液製剤の ABO 異型適合血輸血を実施した事例数 (件/年)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6) 造血幹細胞移植以外の移植による異型輸血事例数	0 床						
	1~299 床						
	300~499 床	7	1	31	8.43	59	11.24
	500 床以上	27	1	143	13.70	370	27.23
	全体	34	1	143	12.62	429	24.74
(7) その他 (理由を下の枠内に記入してください) 事例数	0 床						
	1~299 床						
	300~499 床	54	1	236	17.57	949	36.26
	500 床以上	69	1	260	36.93	2548	56.11
	全体	123	1	260	28.43	3497	49.18
(8) 合計事例数	0 床						
	1~299 床	1	1	1	1.00	1	
	300~499 床	111	1	437	24.82	2755	68.27
	500 床以上	144	1	2433	121.35	17474	283.60
	全体	256	1	2433	79.02	20230	222.33

「その他」の場合、その理由を記入して下さい 設問 2-30 その他の理由.xlsxx 参照

2-31. ABO 異型輸血、間違った同型輸血以外の重篤な溶血性副作用(輸血過誤以外)が、過去1年間(2014年1月～2014年12月)に発生しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	3	0.70%	8	3.02%	11	1.53%
2	ない	3	100.00%	22	100.00%	427	99.30%	257	96.98%	709	98.47%
	回答施設合計	3		22		430		265		720	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1～299床						
	300～499床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500床以上	7	1	2	1.29	9	0.49
	全体	10	1	2	1.20	12	0.42

2-32. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に輸血関連急性肺障害(TRALI)を経験されましたか(疑い例も含む)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	4	0.93%	11	4.20%	15	2.08%
2	ない	3	100.00%	23	100.00%	428	99.07%	251	95.80%	705	97.92%
	回答施設合計	3		23		432		262		720	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1～299床						
	300～499床	4	1	1	1.00	4	0.00
	500床以上	10	1	3	1.20	12	0.63
	全体	14	1	3	1.14	16	0.53

2-33. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)で重症アレルギー反応が、発生しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	21	4.98%	60	23.08%	81	11.44%
2	ない	3	100.00%	23	100.00%	401	95.02%	200	76.92%	627	88.56%
	回答施設合計	3		23		422		260		708	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1～299床						
	300～499床	20	1	9	1.45	29	1.79
	500床以上	52	1	10	2.13	111	1.94
	全体	72	1	10	1.94	140	1.91

2-34. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)で移植片対宿主病(GVHD)が発生しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
2	ない	3	100.00%	23	100.00%	426	100.00%	261	100.00%	713	100.00%
	回答施設合計	3		23		426		261		713	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1～299床						
	300～499床						
	500床以上						
	全体						

2-35. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)で輸血による重篤な細菌感染症を経験されましたか(疑い例も含む)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.38%	1	0.14%
2	ない	3	100.00%	23	100.00%	427	100.00%	263	99.62%	716	99.86%
	回答施設合計	3		23		427		264		717	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1～299床						
	300～499床						
	500床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	1	1	1	1.00	1	

2-36. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)で輸血関連循環過負荷(TACO)が発生しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	8	1.89%	9	3.44%	17	2.39%
2	ない	3	100.00%	23	100.00%	415	98.11%	253	96.56%	694	97.61%
	回答施設合計	3		23		423		262		711	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1～299床						
	300～499床	8	1	1	1.00	8	0.00
	500床以上	9	1	2	1.11	10	0.33
	全体	17	1	2	1.06	18	0.24

2-37. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)で上記(問 2-32～問 2-36)以外の重篤な副作用が発生しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	7	1.65%	10	3.88%	17	2.40%
2	ない	3	100.00%	23	100.00%	416	98.35%	248	96.12%	690	97.60%
	回答施設合計	3		23		423		258		707	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1～299床						
	300～499床	6	1	3	1.50	9	0.84
	500床以上	10	1	2	1.30	13	0.48
	全体	16	1	3	1.38	22	0.62

7) 輸血業務のヒヤリ・ハット事例について

2-38. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に過誤輸血につながるようなインシデント『実際には過誤輸血は行われなかったが、システムにより防御できたものを指します』が発生しましたか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	3	13.04%	89	19.96%	93	33.21%	185	24.57%
2	ない	4	100.00%	20	86.96%	357	80.04%	187	66.79%	568	75.43%
	回答施設合計	4		23		446		280		753	

2-39. 患者検体の取り違え(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	42	48.84%	55	59.78%	97	53.59%
2	ない			3	100.00%	43	50.00%	37	40.22%	83	45.86%
3	不明			0	0.00%	1	1.16%	0	0.00%	1	0.55%
	回答施設合計			3		86		92		181	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1~299床						
	300~499床	34	1	5	1.32	45	0.77
	500床以上	42	1	8	2.05	86	1.58
	全体	76	1	8	1.72	131	1.32

2-40. 血液型判定ミス(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	13	14.61%	9	9.78%	22	11.96%
2	ない			3	100.00%	76	85.39%	83	90.22%	162	88.04%
3	不明			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計			3		89		92		184	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0床						
	1~299床						
	300~499床	10	1	2	1.10	11	0.32
	500床以上	8	1	13	2.63	21	4.21
	全体	18	1	13	1.78	32	2.82

2-41. 検査室内での血液型転記ミス(コンピュータ誤入力、検査伝票への誤記など)(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			1	33.33%	19	21.59%	14	15.38%	34	18.68%
2	ない			1	33.33%	69	78.41%	77	84.62%	147	80.77%
3	不明			1	33.33%	0	0.00%	0	0.00%	1	0.55%
	回答施設合計			3		88		91		182	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	17	1	2	1.12	19	0.33
	500 床以上	10	1	2	1.10	11	0.32
	全体	28	1	2	1.11	31	0.31

2-42. 病棟等での血液型転記ミス(カルテ、ベッド、輸血伝票への誤記など)(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			1	33.33%	11	12.94%	9	9.89%	21	11.73%
2	ない			2	66.67%	68	80.00%	75	82.42%	145	81.01%
3	不明			0	0.00%	6	7.06%	7	7.69%	13	7.26%
	回答施設合計			3		85		91		179	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	10	1	3	1.60	16	0.84
	500 床以上	7	1	3	1.71	12	0.76
	全体	18	1	3	1.61	29	0.78

2-43. カルテの血液型の確認ミス(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	2	2.30%	10	10.99%	12	6.63%
2	ない			3	100.00%	79	90.80%	75	82.42%	157	86.74%
3	不明			0	0.00%	6	6.90%	6	6.59%	12	6.63%
	回答施設合計			3		87		91		181	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	7	1	4	2.00	14	1.15
	全体	8	1	4	1.88	15	1.13

2-44. バッグの取り違え(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	10	11.63%	13	14.44%	23	12.85%
2	ない			3	100.00%	72	83.72%	75	83.33%	150	83.80%
3	不明			0	0.00%	4	4.65%	2	2.22%	6	3.35%
	回答施設合計			3		86		90		179	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	8	1	1	1.00	8	0.00
	500 床以上	11	1	2	1.18	13	0.40
	全体	19	1	2	1.11	21	0.32

2-45. 患者の取り違い(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	11	12.50%	12	13.04%	23	12.57%
2	ない			3	100.00%	73	82.95%	79	85.87%	155	84.70%
3	不明			0	0.00%	4	4.55%	1	1.09%	5	2.73%
	回答施設合計			3		88		92		183	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1~299 床						
	300~499 床	8	1	1	1.00	8	0.00
	500 床以上	9	1	2	1.22	11	0.44
	全体	17	1	2	1.12	19	0.33

8) 輸血前後の感染症検査について

2-46. 輸血前感染症検査を実施するにあたって取り組んでいることは **複数回答可**

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会、医長会議などで輸血前感染症検査の実施を周知徹底している	0	0.00%	6	26.09%	116	25.89%	108	38.71%	230	30.54%
2	輸血指示があった際に、輸血前感染症検査が行われていないときは検査の実施を促している	0	0.00%	3	13.04%	70	15.63%	44	15.77%	117	15.54%
3	必要な検査項目をセットで組んでいる（入院時検査、術前検査、輸血前検査など）	2	66.67%	9	39.13%	268	59.82%	183	65.59%	462	61.35%
4	特別な取り組みはしていない（輸血前検体保管をしている）	1	33.33%	11	47.83%	177	39.51%	105	37.63%	294	39.04%
5	特別な取り組みはしていない（輸血前検体保管をしていない）	0	0.00%	1	4.35%	8	1.79%	4	1.43%	13	1.73%
6	その他	0	0.00%	0	0.00%	9	2.01%	13	4.66%	22	2.92%
	回答施設合計	3		23		448		279		753	

「その他」の場合、詳細を記入して下さい

設問 2-46 その他の詳細.xlsx 参照

2-47. 厚生労働省の推奨項目 **全てを含む** 輸血前感染症検査の実施率は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～20%	1	33.33%	6	26.09%	141	33.10%	76	28.36%	224	31.11%
2	21～40%	0	0.00%	0	0.00%	17	3.99%	12	4.48%	29	4.03%
3	41～60%	1	33.33%	0	0.00%	10	2.35%	6	2.24%	17	2.36%
4	61～80%	0	0.00%	1	4.35%	11	2.58%	10	3.73%	22	3.06%
5	81～100%	0	0.00%	2	8.70%	60	14.08%	40	14.93%	102	14.17%
6	調査したことがない	0	0.00%	5	21.74%	125	29.34%	99	36.94%	229	31.81%
7	輸血前感染症検査を実施していない	1	33.33%	9	39.13%	62	14.55%	25	9.33%	97	13.47%
	回答施設合計	3		23		426		268		720	

厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血前検査の実施率実施率 (%) 2014 年(1月～12月)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	50.0	50.0	50.00	50.0	
1～299 床						
300～499 床	27	0.4	100.0	70.50	1903.6	35.63
500 床以上	18	0.4	100.0	60.13	1082.3	41.20
全体	46	0.4	100.0	66.00	3035.9	37.50

2-48. 厚生労働省の推奨項目の一つ以上を含む輸血前感染症検査の実施率は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～20%	0	0.00%	2	9.09%	20	4.74%	9	3.44%	31	4.37%
2	21～40%	0	0.00%			10	2.37%	4	1.53%	14	1.97%
3	41～60%	0	0.00%	1	4.55%	17	4.03%	12	4.58%	30	4.23%
4	61～80%	0	0.00%			30	7.11%	22	8.40%	52	7.33%
5	81～100%	2	66.67%	7	31.82%	175	41.47%	95	36.26%	279	39.35%
6	調査したことがない	0	0.00%	7	31.82%	129	30.57%	101	38.55%	237	33.43%
7	輸血前感染症検査を実施していない	1	33.33%	5	22.73%	41	9.72%	19	7.25%	66	9.31%
	回答施設合計	3		22		422		262		709	

厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血前検査の実施率実施率 (%) 2014 年(1月～12月)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床	1	100.0	100.0	100.00	100.0	
1～299 床	1	100.0	100.0	100.00	100.0	
300～499 床	39	16.0	100.0	90.19	3517.4	18.70
500 床以上	18	53.3	100.0	90.72	1632.9	14.94
全体	59	16.0	100.0	90.68	5350.3	17.25

2-49. 輸血後感染症検査を受検して貰うための貴施設の取り組みについてあてはまる方法を全て選択して下さい

複数回答可

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す。	0	0.00%	10	43.48%	250	56.69%	156	56.32%	416	55.91%
2	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし)。	0	0.00%	1	4.35%	26	5.90%	16	5.78%	43	5.78%
3	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す。	0	0.00%	4	17.39%	127	28.80%	96	34.66%	227	30.51%
4	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する(書面なし)。	0	0.00%	2	8.70%	8	1.81%	8	2.89%	18	2.42%
5	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、患者宛に直接郵便などで通知している。	0	0.00%	1	4.35%	40	9.07%	21	7.58%	62	8.33%
6	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、主治医宛に文書などで通知している。	0	0.00%	5	21.74%	84	19.05%	49	17.69%	138	18.55%
7	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、診療科宛に文書などで通知している。	0	0.00%	1	4.35%	36	8.16%	22	7.94%	59	7.93%
8	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、輸血療法委員会、医局会議などにリストを提出している。	0	0.00%	1	4.35%	15	3.40%	12	4.33%	28	3.76%
9	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、電子カルテ上にアラートが出る。	0	0.00%	3	13.04%	65	14.74%	64	23.10%	132	17.74%
10	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、医師が判断し検査を行う(特に通知は行わず医師にゆだねる)。	0	0.00%	3	13.04%	55	12.47%	45	16.25%	103	13.84%
11	特に取り組んでいない	3	100.00%	4	17.39%	44	9.98%	17	6.14%	68	9.14%
12	その他	0	0.00%	2	8.70%	37	8.39%	19	6.86%	58	7.80%
	回答施設合計	3		23		441		277		744	

「その他」の場合、詳細を記入して下さい

設問 2-49 その他詳細.xlsx を参照

2-50. 輸血後感染症検査を受検して貰うための貴施設の取り組みのうち、最も効果的と考えている方法を一つ選択して下さい

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す。	0	0.00%	5	21.74%	99	23.63%	46	16.97%	150	20.95%
2	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する（書面なし）。	0	0.00%	0	0.00%	5	1.19%	5	1.85%	10	1.40%
3	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す。	0	0.00%	6	26.09%	71	16.95%	66	24.35%	143	19.97%
4	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する（書面なし）。	0	0.00%	0	0.00%	4	0.95%	25	9.23%	4	0.56%
5	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、患者宛に直接郵便などで通知している。	0	0.00%	0	0.00%	50	11.93%	27	9.96%	75	10.47%
6	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、主治医宛に文書などで通知している。	0	0.00%	3	13.04%	36	8.59%	9	3.32%	66	9.22%
7	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、診療科宛に文書などで通知している。	0	0.00%	2	8.70%	13	3.10%	4	1.48%	24	3.35%
8	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、輸血療法委員会、医局会議などにリストを提出している。	0	0.00%	0	0.00%	3	0.72%	53	19.56%	7	0.98%
9	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、電子カルテ上にアラートが出る。	0	0.00%	2	8.70%	69	16.47%	10	3.69%	124	17.32%
10	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、医師が判断し検査を行う（特に通知は行わず医師にゆだねる）。	0	0.00%	2	8.70%	16	3.82%	19	7.01%	28	3.91%
11	特に取り組んでいない	3	100.00%	2	8.70%	36	8.59%	7	2.58%	60	8.38%
12	その他	0	0.00%	1	4.35%	17	4.06%	46	16.97%	25	3.49%
	回答施設合計	3		23		419		271		716	

2-51. 厚生労働省の推奨項目 全てを含む 輸血後感染症検査の実施率は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～20%	2	50.00%	10	43.48%	151	36.12%	99	38.22%	262	37.22%
2	21～40%	0	0.00%	2	8.70%	52	12.44%	40	15.44%	94	13.35%
3	41～60%	0	0.00%	2	8.70%	31	7.42%	22	8.49%	55	7.81%
4	61～80%	0	0.00%	1	4.35%	14	3.35%	12	4.63%	27	3.84%
5	81～100%	0	0.00%	1	4.35%	18	4.31%	6	2.32%	25	3.55%
6	調査したことがない	0	0.00%	3	13.04%	118	28.23%	72	27.80%	193	27.41%
7	輸血前感染症検査を実施していない	2	50.00%	4	17.39%	34	8.13%	8	3.09%	48	6.82%
	回答施設合計	4		23		418		259		704	

厚生労働省の推奨項目 <u>全てを含む</u> 輸血前検査の実施率実施率 (%) 2014 年(1 月～12 月)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	1	16.5	16.5	16.50	16.5	
300～499 床	44	0.1	100.0	36.68	1613.9	27.63
500 床以上	32	0.2	79.0	32.81	1049.8	22.58
全体	77	0.1	100.0	34.81	2680.2	25.46

2-52. 厚生労働省の推奨項目の 一つ以上を含む 輸血後感染症検査の実施率は

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～20%	1	25.00%	5	22.73%	113	27.16%	71	27.20%	190	27.03%
2	21～40%	0	0.00%	3	13.64%	55	13.22%	45	17.24%	103	14.65%
3	41～60%	0	0.00%	2	9.09%	36	8.65%	32	12.26%	70	9.96%
4	61～80%	0	0.00%	1	4.55%	25	6.01%	18	6.90%	44	6.26%
5	81～100%	0	0.00%	1	4.55%	24	5.77%	7	2.68%	32	4.55%
6	調査したことがない	1	25.00%	6	27.27%	132	31.73%	81	31.03%	220	31.29%
7	輸血前感染症検査を実施していない	2	50.00%	4	18.18%	31	7.45%	7	2.68%	44	6.26%
	回答施設合計	4		22		416		261		703	

厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血前検査の実施率実施率 (%) 2014 年(1 月～12 月)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0 床						
1～299 床	1	16.5	16.5	16.50	16.5	
300～499 床	38	0.6	100.0	44.69	1698.4	28.41
500 床以上	23	2.9	79.0	37.82	869.9	23.43
全体	62	0.6	100.0	41.69	2584.8	26.63

2-53. 輸血前感染症検査と輸血後感染症検査の今後のあり方についてお聞きします

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前感染症検査、輸血前検体保存、輸血後感染症検査を現状のまま行う	0	0.00%	13	59.09%	239	55.71%	158	58.74%	410	56.71%
2	輸血前感染症検査は省略し、輸血前検体保存と輸血後感染症検査を行う	0	0.00%	6	27.27%	134	31.24%	86	31.97%	226	31.26%
3	輸血後感染症検査のみ行う	0	0.00%	1	4.55%	5	1.17%	3	1.12%	9	1.24%
4	輸血前検体保存のみ行う	2	66.67%	1	4.55%	35	8.16%	19	7.06%	57	7.88%
5	全て行わない	0	0.00%	0	0.00%	4	0.93%	0	0.00%	4	0.55%
6	その他	1	33.33%	1	4.55%	12	2.80%	3	1.12%	17	2.35%
	回答施設合計	2		22		429		269		723	

2-54. 輸血前後の感染症検査(輸血前検体保管を含む)について、問題点や改善点あるとすればどのような点ですか。重要と考えられるものを5つまでお選びください。

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	費用対効果 (cost effectiveness) の検証	1	100.00%	6	28.57%	218	50.82%	156	58.21%	380	52.78%
2	輸血後受診予定がない患者、 他院への紹介患者などの輸血 後検査実施体制の構築	0	0.00%	18	85.71%	325	75.76%	214	79.85%	557	77.36%
3	輸血後検査陽転症例精査時の 血液センターの対応	0	0.00%	2	9.52%	60	13.99%	24	8.96%	86	11.94%
4	査定されることへの対策	0	0.00%	4	19.05%	134	31.24%	91	33.96%	229	31.81%
5	診療報酬点数への収載	0	0.00%	8	38.10%	194	45.22%	126	47.01%	328	45.56%
6	国の財政援助が必要	0	0.00%	1	4.76%	73	17.02%	49	18.28%	123	17.08%
7	行政の広報活動が必要	0	0.00%	5	23.81%	81	18.88%	41	15.30%	127	17.64%
8	継続的に輸血を行っている患 者、頻回に輸血を行っている 患者への対応	1	50.00%	12	57.14%	240	55.94%	148	55.22%	401	55.69%
9	小児への対応	0	0.00%	1	4.76%	51	11.89%	66	24.63%	118	16.39%
10	終末期患者への対応	2	100.00%	3	14.29%	121	28.21%	62	23.13%	188	26.11%
11	医師の理解不足	1	50.00%	7	33.33%	177	41.26%	115	42.91%	300	41.67%
12	病院経営者の理解不足	0	0.00%	1	4.76%	12	2.80%	5	1.87%	18	2.50%
13	感染症検査項目が多い(検査 項目の絞り込みが必要)	0	0.00%	4	19.05%	48	11.19%	30	11.19%	82	11.39%
14	感染症検査項目が少ない (HTLV-1などの検査項目追 加が必要)	0	0.00%	0	0.00%	8	1.86%	4	1.49%	12	1.67%
15	その他	0	0.00%	0	0.00%	7	1.63%	7	2.61%	14	1.94%
	回答施設合計	2		21		429		268		720	

「その他」の場合、詳細を記入して下さい

設問 2-54 その他詳細.xlsx 参照

9) 輸血と HBV 感染について

2-55. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に輸血後感染症検査で HBV-DNA 又は HBs 抗原が陽性であった症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	2	9.09%	18	4.04%	26	9.35%	46	6.14%
2	ない	1	25.00%	14	63.64%	335	75.28%	221	79.50%	571	76.23%
3	把握していない	3	75.00%	6	27.27%	92	20.67%	31	11.15%	132	17.62%
	回答施設合計	4		22		445		278		749	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床	2	1	5	3.00	6	2.83
	300～499 床	16	1	16	2.31	37	3.74
	500 床以上	22	1	16	3.59	79	4.01
	全体	40	1	16	3.05	122	3.82

2-56. 問 2-55 で「(1)ある」場合、輸血前から HBV 感染者であった症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			2	100.00%	14	77.78%	22	84.62%	38	82.61%
2	ない			0	0.00%	4	22.22%	4	15.38%	8	17.39%
	回答施設合計			2		18		26		46	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床	2	1	4	2.50	5	2.12
	300～499 床	12	1	16	2.67	32	4.29
	500 床以上	18	1	15	3.83	69	3.93
	全体	32	1	16	3.31	106	3.94

2-57. 問 2-55 で「(1)ある」の場合、輸血による HBV 感染症伝播が証明された症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			1	50.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	2.17%
2	ない			1	50.00%	18	100.00%	26	100.00%	45	97.83%
	回答施設合計			2		18		26		46	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体	1	1	1	1.00	1	

2-58. 問 2-55 で「(1)ある」の場合、HBV 再活性化と診断された症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	6	35.29%	6	26.09%	12	28.57%
2	ない			2	100.00%	11	64.71%	17	73.91%	30	71.43%
	回答施設合計			2		17		23		42	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	5	1	2	1.40	7	0.55
	500 床以上	6	1	2	1.17	7	0.41
	全体	11	1	2	1.27	14	0.47

2-59. 問 2-55 で「(1)ある」の場合、上記(問 2-56. 2-57. 2-58)に該当しない症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	2	13.33%	3	12.50%	5	12.20%
2	ない			2	100.00%	13	86.67%	21	87.50%	36	87.80%
	回答施設合計			2		15		24		41	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	3	1	2	1.33	4	0.58

10) 輸血と HCV 感染について

2-60. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に輸血後感染症検査で HCV コア抗原又は HCV 抗体又は HCV-RNA が陽性であった症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	2	8.70%	16	3.62%	29	10.39%	47	6.28%
2	ない	1	25.00%	15	65.22%	334	75.57%	217	77.78%	567	75.80%
3	把握していない	3	75.00%	6	26.09%	92	20.81%	33	11.83%	134	17.91%
	回答施設合計	4		23		442		279		748	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床	2	1	1	1.00	2	0.00
	300～499 床	15	1	26	4.20	63	6.70
	500 床以上	24	1	40	7.29	175	8.16
	全体	41	1	40	5.85	240	7.58

2-61. 問 2-60 で「(1)ある」の場合、輸血前から HCV 感染者と分かっていた症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			2	100.00%	12	75.00%	23	79.31%	37	78.72%
2	ない			0	0.00%	4	25.00%	6	20.69%	10	21.28%
	回答施設合計			2		16		29		47	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床	2	1	19	10.00	20	12.73
	300～499 床	11	1	26	5.18	57	7.41
	500 床以上	18	2	40	9.11	164	8.68
	全体	31	1	40	7.77	241	8.39

2-62. 2-60 で「(1)ある」の場合、輸血による HCV 感染症伝播が証明された症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	1	6.25%	0	0.00%	1	2.17%
2	ない			2	100.00%	15	93.75%	28	100.00%	45	97.83%
	回答施設合計			2		16		28		46	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

2-63. 問 2-60 で「(1)ある」の場合、上記(問 2-61、2-62)に該当しない症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	4	28.57%	2	7.69%	6	14.29%
2	ない			2	100.00%	10	71.43%	24	92.31%	36	85.71%
	回答施設合計			2		14		26		42	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例／年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1	1	1.00	4	0.00
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	6	1	2	1.17	7	0.41

11) 輸血と HIV 感染について

2-64. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に輸血後感染症検査で HIV 抗体又は HIV-RNA が陽性であった症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	3	1.09%	3	0.40%
2	ない	1	25.00%	16	72.73%	349	78.78%	240	86.96%	606	81.34%
3	把握していない	3	75.00%	6	27.27%	94	21.22%	33	11.96%	136	18.26%
	回答施設合計	4		22		443		276		745	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	1	1	1	1.00	1	

2-65. 問 2-64 で「(1)ある」の場合、輸血前から HIV 感染者と分かっていた症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある							2	100.00%	2	100.00%
2	ない							0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計							2		2	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	1	1	1	1.00	1	

2-66. 問 2-64 で「(1)ある」場合、輸血による HIV 感染症伝播が証明された症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある							0	0.00%	0	0.00%
2	ない							2	100.00%	2	100.00%
	回答施設合計							2		2	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

2-67. 問 2-64 で「(1)ある」の場合、上記(問 2-65、2-66)に該当しない症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある							0	0.00%	0	0.00%
2	ない							2	100.00%	2	100.00%
	回答施設合計							2		2	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)ある」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

12) 定点観測アンケート調査(洗浄置換・置換血小板について)

2-68. 過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)で洗浄置換もしくは置換血小板輸血を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	0	0.00%	26	5.80%	82	29.29%	108	14.32%
2	いいえ	3	100.00%	23	100.00%	422	94.20%	198	70.71%	646	85.68%
	回答施設合計	3		23		448		280		754	

2-69. 過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)で洗浄置換・置換血小板は何件実施されていますか

洗浄置換・置換血小板実施件数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
院内調整	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	8	1	182	38.38	307	60.47
	500 床以上	48	1	5339	194.23	9323	771.99
	全体	56	1	5339	171.96	9630	716.08
日赤血液センター調整	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	18	1	106	30.61	551	33.47
	500 床以上	26	2	191	37.54	976	41.06
	全体	44	1	191	34.70	1527	37.88

2-70. 洗浄置換・置換血小板の調製法はどのように実施していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	洗浄置換					11	57.89%	41	57.75%	52	57.78%
2	置換					8	42.11%	30	42.25%	38	42.22%
	回答施設合計					19		71		90	

2-71. 置換液の種類についてお聞きします

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	M-sol					7	43.75%	19	27.94%	26	30.95%
2	G-sol					1	6.25%	10	14.71%	11	13.10%
3	A-sol					3	18.75%	10	14.71%	13	15.48%
4	B-sol					0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	重炭酸リンゲル液(ピカネイト)					4	25.00%	20	29.41%	24	28.57%
6	その他					1	6.25%	9	13.24%	10	11.90%
	回答施設合計					16		68		84	

2-72. 調製工程における不具合はありましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい					0	0.00%	5	7.58%	5	6.17%
2	いいえ					15	100.00%	61	92.42%	76	93.83%
	回答施設合計					15		66		81	

「(1)はい」の場合、詳細を簡単に記入 設問 2-72 はいの詳細.xlsx 参照

2-73. 洗浄置換あるいは置換血小板輸血において輸血副作用はありましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい					4	16.00%	7	9.33%	11	11.00%
2	いいえ					21	84.00%	68	90.67%	89	89.00%
	回答施設合計					25		75		100	

「(1) はい」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)はい」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1	3	1.75	7	0.96
	500 床以上	5	1	7	3.60	18	2.19
	全体	9	1	7	2.78	25	1.92

「(1)はい」の場合、副作用の種類を記入 設問 2-73 副作用の種類.xlsx 参照

2-74. 臨床効果をどのように確認していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	CCI					2	8.70%	12	15.38%	14	13.86%
2	血小板数					20	86.96%	56	71.79%	76	75.25%
3	未実施					1	4.35%	9	11.54%	10	9.90%
4	その他					0	0.00%	1	1.28%	1	0.99%
	回答施設合計					23		78		101	

2-75. 過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)臨床効果(輸血効果)の無かった事例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい					0	0.00%	6	8.70%	6	6.52%
2	いいえ					23	100.00%	63	91.30%	86	93.48%
	回答施設合計					23		69		92	

「(1) はい」場合、症例数を整数で記入して下さい

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
「(1)はい」場合、症例数 (症例/年)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	2	23	180	101.50	203	111.02
	全体	2	23	180	101.50	203	111.02

2-76. ABO 異型血小板輸血の場合、抗 A・抗 B 抗体価は何倍以上を基準としていますか。

		施設数	最小値	最大値	平均値	合計値	標準偏差
抗 A・抗 B 抗体価の基準 (倍)	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	5	16	256	131.20	656	84.97
	500 床以上	34	1	1000	163.91	5573	219.66
	全体	39	1	1000	159.78	6229	206.84

2-77. 洗浄血小板についてご意見が有れば記入して下さい

設問 2-77 洗浄血小板について意見.xlsx 参照

13) 院内調製血について

2-78. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に院内で製剤を調製したことがありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	0	0.00%	23	5.22%	94	33.69%	117	15.68%
2	いいえ	3	100.00%	23	100.00%	418	94.78%	185	66.31%	629	84.32%
	回答施設合計	3		23		441		279		746	

2-79. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に院内で洗浄赤血球液を調整したことはありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい					4	19.05%	28	31.46%	32	29.09%
2	いいえ					17	80.95%	61	68.54%	78	70.91%
	回答施設合計					21		89		110	

2-80. どのような場合に洗浄赤血球液調製し使用していますか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	日赤からの洗浄赤血球液の供給が間に合わない場合					2	50.00%	17	60.71%	19	59.38%
2	洗浄赤血球製剤を常時必要とする患者					2	50.00%	8	28.57%	10	31.25%
3	その他					0	0.00%	3	10.71%	3	9.38%
	回答施設合計					4		28		32	

設問 2-80 その他理由.xlsx 参照

2-81. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に院内で合成血液を調製したことがありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい					2	10.00%	13	14.29%	15	13.51%
2	いいえ					18	90.00%	78	85.71%	96	86.49%
	回答施設合計					20		91		111	

2-82. 合成血液を調製した理由は何ですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	日赤からの供給が時間的に厳しいため					2	100.00%	11	84.62%	13	86.67%
2	ヘマクリット値の調整のため					0	0.00%	1	7.69%	1	6.67%
3	その他					0	0.00%	1	7.69%	1	6.67%
	回答施設合計					2		13		15	

2-83. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に院内で分割した血液製剤を使用したことがありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい					18	81.82%	87	92.55%	105	90.52%
2	いいえ					4	18.18%	7	7.45%	11	9.48%
	回答施設合計					22		94		116	

2-84. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)に分割製剤を使用した本数と患者数

赤血球製剤を使用した本数と患者数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
使用した本数	0床						
	1～299床						
	300～499床	15	1	173	41.20	618	58.38
	500床以上	75	2	240	42.85	3214	46.89
	全体	90	1	240	42.58	3832	48.63
使用した患者数	0床						
	1～299床						
	300～499床	15	1	170	31.20	468	49.14
	500床以上	74	1	133	21.23	1571	21.84
	全体	89	1	170	22.91	2039	28.18

血小板製剤を使用した本数と患者数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
使用した本数	0床						
	1～299床						
	300～499床	6	1	77	20.17	121	29.19
	500床以上	49	1	405	29.10	1426	59.37
	全体	55	1	405	28.13	1547	56.74
使用した患者数	0床						
	1～299床						
	300～499床	6	1	19	8.00	48	8.00
	500床以上	48	1	88	9.83	472	16.96
	全体	54	1	88	9.63	520	16.17

14) 疾病別輸血実施状況について

2-85. 過去 1 年間(2014 年 1 月～2014 年 12 月)の疾病別製剤別使用実績

(1)悪性腫瘍 (肝及び肝内胆管)

(1)悪性腫瘍 (肝及び肝内胆管) 疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤/単位	0 床						
	1～299 床	7	4	893	165.71	1160	326.06
	300～499 床	97	2	1230	117.33	11381	189.40
	500 床以上	90	2	2796	246.74	22207	414.60
	全体	194	2	2796	179.11	34748	323.22
(2) 血小板製剤/単位	0 床						
	1～299 床	4	20	370	115.00	460	170.59
	300～499 床	70	10	3110	156.09	10926	462.96
	500 床以上	83	10	4180	315.01	26146	572.30
	全体	157	10	4180	239.06	37532	523.53
(3) 新鮮凍結血漿/単位	0 床						
	1～299 床	4	20.00	298.00	96.00	384.00	134.87
	300～499 床	83	2.00	576.00	72.45	6013.50	103.99
	500 床以上	84	4.00	6960.00	321.60	27014.50	804.04
	全体	171	2.00	6960.00	195.39	33412.00	580.22
(4) 自己血/単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	13	1	227	64.38	837	82.96
	500 床以上	12	2	201	41.17	494	58.53
	全体	25	1	227	53.24	1331	71.78
(5) アルブミン製剤/g	0 床						
	1～299 床	6	20.0	5467.5	1180.08	7080.5	2114.08
	300～499 床	62	10.0	7375.0	1322.11	81970.6	1565.34
	500 床以上	69	10.0	41562.5	4130.81	285026.0	7286.53
	全体	137	10.0	41562.5	2730.49	374077.1	5460.33

(2)悪性腫瘍（白血病及び悪性リンパ腫）

(2)悪性腫瘍（白血病及び悪性リンパ腫）疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床						
	1～299床	4	14	1044	282.75	1131	507.71
	300～499床	83	2	13681	613.54	50924	1591.76
	500床以上	91	4	5244	1364.25	124147	1033.90
	全体	178	2	13681	989.90	176202	1368.02
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	4	14	8980	2292.00	9168	4459.04
	300～499床	71	10	22550	2837.82	201485	4093.19
	500床以上	87	280	44265	10521.51	915371	8581.84
	全体	162	10	44265	6950.77	1126024	7866.63
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0床						
	1～299床	1	132.00	132.00	132.00	132.00	
	300～499床	46	2.00	624.00	81.22	3736.00	130.33
	500床以上	80	3.00	5540.00	408.81	32704.40	747.95
	全体	127	2.00	5540.00	287.97	36572.40	617.97
(4) 自己血／単位	0床						
	1～299床						
	300～499床	2	45	64	54.50	109	13.44
	500床以上	11	1	400	53.36	587	116.47
	全体	13	1	400	53.54	696	106.40
(5) アルブミン製剤／g	0床						
	1～299床	1	1312.5	1312.5	1312.50	1312.5	
	300～499床	36	11.0	4887.5	680.26	24489.5	1004.18
	500床以上	63	34.0	7472.5	1505.75	94862.5	1674.04
	全体	100	11.0	7472.5	1206.65	120664.5	1506.43

(3)悪性腫瘍（その他）

(3)悪性腫瘍（その他）疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	7	6	634	293.00	2051	217.79
	300～499 床	99	4	3458	490.74	48583	510.19
	500 床以上	95	4	4609	1310.68	124515	947.22
	全体	201	4	4609	871.39	175149	851.91
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	6	1	190	80.17	481	83.95
	300～499 床	85	10	4530	459.02	39017	770.52
	500 床以上	90	10	10155	1470.06	132305	1735.60
	全体	181	1	10155	949.19	171803	1428.62
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0 床						
	1～299 床	6	10.00	238.00	90.00	540.00	99.22
	300～499 床	81	3.00	578.00	107.33	8693.75	122.17
	500 床以上	88	6.00	1578.00	345.79	30429.92	329.97
	全体	175	3.00	1578.00	226.65	39663.67	275.75
(4) 自己血／単位	0 床						
	1～299 床	1	35	35	35.00	35	
	300～499 床	47	2	183	55.02	2586	49.25
	500 床以上	65	4	435	105.77	6875	92.64
	全体	113	2	435	84.04	9496	80.93
(5) アルブミン製剤／g	0 床						
	1～299 床	5	121.0	2646.0	1104.00	5520.0	994.19
	300～499 床	61	20.0	30335.0	3202.23	195336.1	4450.16
	500 床以上	72	48.0	70200.0	9551.40	687700.6	12370.15
	全体	138	20.0	70200.0	6438.82	888556.7	9939.78

(4)血液・造血器系

(4)血液・造血器系 疾病別製剤別血液製剤使用実績						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	1	2	2	2.00	2
	1～299 床	6	8	516	174.67	1048
	300～499 床	114	2	2505	302.46	34480
	500 床以上	94	6	13247	1167.96	109788
	全体	215	2	13247	675.90	145318
(2) 血小板製剤／単位	0 床					
	1～299 床	4	1	190	135.25	541
	300～499 床	98	8	11475	719.52	70513
	500 床以上	89	6	36255	3958.40	352298
	全体	191	1	36255	2216.50	423352
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0 床					
	1～299 床	4	4.00	34.00	12.50	50.00
	300～499 床	72	2.00	782.00	72.96	5253.00
	500 床以上	81	12.00	7551.00	441.01	35721.81
	全体	157	2.00	7551.00	261.30	41024.81
(4) 自己血／単位	0 床					
	1～299 床					
	300～499 床	3	2	10	5.33	16
	500 床以上	14	4	20000	1452.50	20335
	全体	17	2	20000	1197.12	20351
(5) アルブミン製剤／g	0 床					
	1～299 床	3	10.0	1567.0	654.83	1964.5
	300～499 床	46	11.0	3650.0	516.34	23751.5
	500 床以上	63	12.5	66605.0	2497.50	157342.3
	全体	112	10.0	66605.0	1634.45	183058.3

(5)循環器系

(5)循環器系 疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	6	30	2110	394.00	2364	840.74
	300～499 床	99	2	8131	519.01	51382	1100.99
	500 床以上	98	3	12148	1883.46	184579	1853.69
	全体	203	2	12148	1174.01	238325	1651.71
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	3	10	1180	450.00	1350	636.63
	300～499 床	71	10	7455	674.01	47855	1220.67
	500 床以上	92	10	28820	2363.62	217453	3441.11
	全体	166	10	28820	1606.37	266658	2808.16
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0 床						
	1～299 床	4	4.00	1418.00	359.50	1438.00	705.68
	300～499 床	70	1.00	6034.00	513.20	35924.25	1024.55
	500 床以上	94	6.00	8642.00	1441.59	135509.86	1581.68
	全体	168	1.00	8642.00	1029.00	172872.11	1433.14
(4) 自己血／単位	0 床						
	1～299 床	1	4	4	4.00	4	
	300～499 床	19	2	458	100.74	1914	147.04
	500 床以上	45	1	39000	979.80	44091	5807.64
	全体	65	1	39000	707.83	46009	4833.60
(5) アルブミン製剤／g	0 床						
	1～299 床	6	40.0	5835.9	1271.82	7630.9	2267.96
	300～499 床	70	2.5	37277.5	2579.09	180536.5	5238.96
	500 床以上	78	37.5	70880.0	8246.11	643196.9	10293.37
	全体	154	2.5	70880.0	5398.47	831364.3	8620.19

(6)消化器系

(6)消化器系 疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	7	6	340	170.71	1195	117.89
	300～499 床	111	3	1398	392.05	43517	311.77
	500 床以上	100	1	13210	995.07	99507	1354.91
	全体	218	1	13210	661.56	144219	991.65
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	4	3	185	93.25	373	75.67
	300～499 床	88	10	780	122.09	10744	144.56
	500 床以上	93	20	34745	921.46	85696	3656.72
	全体	185	3	34745	523.31	96813	2618.57
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0 床						
	1～299 床	3	4.00	30.00	20.00	60.00	14.00
	300～499 床	97	2.00	972.00	134.37	13033.50	159.74
	500 床以上	94	4.00	7642.00	718.43	67532.27	1289.56
	全体	194	2.00	7642.00	415.60	80625.77	949.14
(4) 自己血／単位	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	5	2	11	6.20	31	4.27
	500 床以上	26	2	8400	351.04	9127	1642.41
	全体	31	2	8400	295.42	9158	1504.84
(5) アルブミン製剤／g	0 床						
	1～299 床	6	90.0	2337.5	849.08	5094.5	785.41
	300～499 床	72	25.0	9387.5	2408.84	173436.2	2276.38
	500 床以上	77	25.0	74647.5	6305.65	485535.0	9032.33
	全体	155	25.0	74647.5	4284.29	664065.7	6842.37

(7)尿路性器系

(7)尿路性器系 疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	6	18	90	45.67	274	27.81
	300～499 床	99	2	723	136.25	13489	138.07
	500 床以上	99	3	7817	319.12	31593	813.41
	全体	204	2	7817	222.33	45356	581.15
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	4	10	75	31.25	125	30.65
	300～499 床	60	5	705	62.78	3767	99.93
	500 床以上	81	10	18075	423.26	34284	1999.14
	全体	145	5	18075	263.28	38176	1502.35
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0 床						
	1～299 床	3	2.00	30.00	12.00	36.00	15.62
	300～499 床	56	1.00	876.00	73.13	4095.50	157.73
	500 床以上	84	2.00	6248.00	308.18	25886.80	850.68
	全体	143	1.00	6248.00	209.92	30018.30	668.24
(4) 自己血／単位	0 床						
	1～299 床	3	8	37	19.00	57	15.72
	300～499 床	50	2	97	23.20	1160	24.17
	500 床以上	52	1	3200	114.04	5930	445.00
	全体	105	1	3200	68.07	7147	315.41
(5) アルブミン製剤／g	0 床						
	1～299 床	4	60.0	562.5	321.63	1286.5	213.29
	300～499 床	61	33.0	11900.0	834.19	50885.5	1656.98
	500 床以上	75	12.0	49565.0	2042.91	153218.3	5731.01
	全体	140	12.0	49565.0	1467.07	205390.3	4366.25

(8)妊娠・分娩

(8)妊娠・分娩 疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	2	36	50	43.00	86	9.90
	300～499 床	56	1	350	53.61	3002	58.14
	500 床以上	83	8	972	150.34	12478	175.54
	全体	141	1	972	110.40	15566	147.23
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	1	40	40	40.00	40	
	300～499 床	29	10	170	43.10	1250	43.60
	500 床以上	68	10	410	97.50	6630	97.92
	全体	98	10	410	80.82	7920	88.37
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0 床						
	1～299 床	3	2.00	58.00	22.00	66.00	31.24
	300～499 床	44	1.00	146.00	48.46	2132.25	42.43
	500 床以上	81	4.00	476.00	111.25	9010.90	116.08
	全体	128	1.00	476.00	87.57	11209.15	100.51
(4) 自己血／単位	0 床						
	1～299 床	1	22	22	22.00	22	
	300～499 床	48	1	240	27.46	1318	47.07
	500 床以上	75	2	1200	58.24	4368	143.49
	全体	124	1	1200	46.03	5708	116.04
(5) アルブミン製剤／g	0 床						
	1～299 床	1	75.0	75.0	75.00	75.0	
	300～499 床	23	2.0	612.5	189.26	4353.0	199.48
	500 床以上	56	25.0	6300.0	376.22	21068.5	861.95
	全体	80	2.0	6300.0	318.71	25496.5	732.33

(9)損傷、中毒その他の外傷

(9)損傷、中毒その他の外傷 疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床						
	1～299 床	6	48	414	171.33	1028	134.50
	300～499 床	90	4	1322	228.67	20580	245.28
	500 床以上	87	2	4356	678.26	59009	689.23
	全体	183	2	4356	440.53	80617	553.16
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	3	6	130	53.67	161	66.79
	300～499 床	59	10	4205	183.08	10802	579.40
	500 床以上	80	20	5310	457.06	36565	721.65
	全体	142	6	5310	334.70	47528	670.62
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0 床						
	1～299 床	2	32.00	42.00	37.00	74.00	7.07
	300～499 床	70	3.00	626.00	70.90	4963.25	111.72
	500 床以上	81	4.00	3044.00	406.77	32948.69	575.03
	全体	153	3.00	3044.00	248.27	37985.94	456.24
(4) 自己血／単位	0 床						
	1～299 床	2	43	110	76.50	153	47.38
	300～499 床	44	2	480	46.09	2028	92.16
	500 床以上	47	2	756	89.98	4229	165.65
	全体	93	2	756	68.92	6410	134.87
(5) アルブミン製剤／g	0 床						
	1～299 床	3	30.0	223.0	99.00	297.0	107.62
	300～499 床	56	11.0	8125.0	634.76	35546.5	1226.00
	500 床以上	64	8.3	28600.0	2837.56	181603.9	5153.63
	全体	123	8.3	28600.0	1767.87	217447.4	3956.17

(10)その他

(10)その他 疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0 床	1	32	32	32.00	32	
	1～299 床	9	10	774	238.22	2144	237.37
	300～499 床	121	2	5040	458.12	55433	705.63
	500 床以上	93	6	16532	1323.81	123114	1898.61
	全体	224	2	16532	806.80	180723	1396.53
(2) 血小板製剤／単位	0 床						
	1～299 床	5	10	395	181.00	905	145.36
	300～499 床	92	5	9990	792.02	72866	1429.92
	500 床以上	88	20	38215	2411.26	212191	5131.09
	全体	185	5	38215	1545.74	285962	3762.08
(3) 新鮮凍結血漿／単位	0 床						
	1～299 床	6	6.00	46.00	22.33	134.00	15.15
	300～499 床	97	2.00	3994.00	258.46	25071.00	554.24
	500 床以上	89	5.00	14981.00	1101.84	98063.72	1927.58
	全体	192	2.00	14981.00	642.02	123268.72	1432.33
(4) 自己血／単位	0 床						
	1～299 床	3	10	290	148.33	445	140.03
	300～499 床	70	2	1896	188.79	13215	287.16
	500 床以上	77	2	5000	353.44	27215	606.54
	全体	150	2	5000	272.50	40875	482.79
(5) アルブミン製剤／g	0 床	1	12.50	12.50	12.50	12.50	
	1～299 床	7	154.0	3112.0	1161.36	8129.5	1099.28
	300～499 床	76	75.0	27187.5	3334.99	253459.4	4800.78
	500 床以上	75	112.5	94125.0	10481.18	786088.3	14243.50
	全体	159	12.5	94125.0	6589.24	1047689.7	10948.41

15)手術時輸血製剤詳細調査

2-86. 過去 1 年間（2014 年 1 月～2014 年 12 月）手術時輸血実施症例数

(1) 整形外科

		(1)整形外科 手術時輸血実施症例数					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床	7	7	93	28.71	201	30.53
	300～499 床	126	1	580	44.84	5650	75.70
	500 床以上	129	1	271	73.50	9481	68.35
	全体	262	1	580	58.52	15332	72.68
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	54	1	127	6.98	377	19.46
	500 床以上	86	1	40	4.34	373	5.35
	全体	141	1	127	5.33	751	12.75
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床	8	8	62	27.38	219	20.48
	300～499 床	139	2	203	43.06	5986	43.34
	500 床以上	133	5	1605	71.42	9499	143.50
	全体	280	2	1605	56.09	15704	104.42
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	3	6	33	15.67	47	15.04
	500 床以上	12	3	105	25.92	311	37.55
	全体	15	3	105	23.87	358	34.03

(2) 心臓・大血管外科

(2) 心臓・大血管外科 手術時輸血実施症例数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	23	1	88	14.52	334	19.68
	500 床以上	51	1	66	13.55	691	14.50
	全体	75	1	88	13.68	1026	16.11
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	20	1	112	9.15	183	24.46
	500 床以上	36	1	45	6.56	236	8.74
	全体	56	1	112	7.48	419	16.02
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床	1	119	119	119.00	119	
	300～499 床	55	1	301	67.58	3717	64.15
	500 床以上	119	4	715	145.35	17297	129.64
	全体	175	1	715	120.76	21133	118.24
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	5	2	66	19.00	95	26.98
	500 床以上	13	2	71	20.31	264	19.10
	全体	18	2	71	19.94	359	20.72

(3) 一般・消化器外科

(3) 一般・消化器外科 手術時輸血実施症例数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	21	1	24	5.67	119	7.57
	500 床以上	37	1	92	14.95	553	22.10
	全体	58	1	92	11.59	672	18.68
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	8	1	42	6.88	55	14.24
	500 床以上	16	1	14	4.19	67	3.80
	全体	24	1	42	5.08	122	8.53
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床	7	5	53	20.57	144	16.44
	300～499 床	136	1	132	36.49	4962	30.62
	500 床以上	132	2	1149	95.62	12622	112.58
	全体	275	1	1149	64.47	17728	86.22
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	2	5	68	36.50	73	44.55
	500 床以上	6	1	290	57.83	347	114.78
	全体	8	1	290	52.50	420	98.95

(4) 脳神経外科

(4) 脳神経外科 手術時輸血実施症例数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	17	1	56	6.82	116	13.81
	500 床以上	47	1	398	20.40	959	60.50
	全体	64	1	398	16.80	1075	52.51
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	3	1	20	7.33	22	10.97
	500 床以上	23	1	8	2.48	57	1.90
	全体	26	1	20	3.04	79	3.91
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床	1	1	1	1.00	1	
	300～499 床	87	1	90	11.92	1037	13.79
	500 床以上	124	1	404	22.06	2735	40.97
	全体	212	1	404	17.80	3773	32.89
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	5	2	69	17.00	85	29.13
	500 床以上	11	1	343	67.36	741	98.58
	全体	16	1	343	51.63	826	85.36

(5) 産婦人科

(5) 産婦人科 手術時輸血実施症例数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床	2	9	18	13.50	27	6.36
	300～499 床	79	1	84	14.18	1120	17.72
	500 床以上	123	1	210	32.63	4014	35.12
	全体	204	1	210	25.30	5161	30.73
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	24	1	5	2.04	49	1.27
	500 床以上	79	1	28	3.56	281	4.11
	全体	103	1	28	3.20	330	3.70
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床	2	2	3	2.50	5	0.71
	300～499 床	89	1	63	9.78	870	10.26
	500 床以上	125	1	118	24.79	3099	21.47
	全体	216	1	118	18.40	3974	19.12
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	4	1	50	16.00	64	23.11
	500 床以上	6	3	144	39.67	238	54.15
	全体	10	1	144	30.20	302	44.23

(6) 泌尿器科

(6) 泌尿器科 手術時輸血実施症例数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床	3	1	11	5.00	15	5.29
	300～499 床	92	1	56	13.77	1267	12.10
	500 床以上	108	1	162	19.99	2159	26.08
	全体	203	1	162	16.95	3441	20.93
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床	1	2	2	2.00	2	
	300～499 床	43	1	7	1.93	83	1.52
	500 床以上	57	1	8	2.05	117	1.51
	全体	101	1	8	2.00	202	1.50
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床	3	3	6	4.33	13	1.53
	300～499 床	101	1	69	9.15	924	10.29
	500 床以上	129	1	206	22.05	2845	34.10
	全体	233	1	206	16.23	3782	27.01
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	3	4	38	17.33	52	18.15
	全体	4	1	38	13.25	53	16.92

(7) 形成・皮膚科

(7) 形成・皮膚科 手術時輸血実施症例数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	3	2	8	4.00	12	3.46
	500 床以上	27	1	39	7.78	210	10.11
	全体	30	1	39	7.40	222	9.69
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	6	1	12	2.83	17	4.49
	全体	6	1	12	2.83	17	4.49
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	33	1	21	4.67	154	5.36
	500 床以上	94	1	377	11.04	1038	39.02
	全体	127	1	377	9.39	1192	33.75
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	3	1	20	7.67	23	10.69
	全体	4	1	20	6.00	24	9.35

(8) 耳鼻咽喉科

(8) 耳鼻咽喉科 手術時輸血実施症例数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	11	1	3	1.45	16	0.69
	全体	12	1	3	1.42	17	0.67
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	2	1	5	3.00	6	2.83
	全体	2	1	5	3.00	6	2.83
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	19	1	21	4.74	90	6.30
	500 床以上	89	1	38	8.29	738	8.66
	全体	108	1	38	7.67	828	8.38
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	6	6	6.00	6	
	500 床以上	2	1	8	4.50	9	4.95
	全体	3	1	8	5.00	15	3.61

(9) 口腔外科

(9) 口腔外科 手術時輸血実施症例数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	7	1	117	22.14	155	42.04
	500 床以上	45	1	73	11.20	504	16.25
	全体	52	1	117	12.67	659	21.22
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	3	3	3.00	3	
	500 床以上	2	1	2	1.50	3	0.71
	全体	3	1	3	2.00	6	1.00
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	10	1	9	2.70	27	2.71
	500 床以上	48	1	23	5.71	274	5.37
	全体	58	1	23	5.19	301	5.12
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上	5	3	48	21.20	106	18.02
	全体	5	3	48	21.20	106	18.02

(10) その他の手術

(10) その他の手術 手術時輸血実施症例数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	7	1	12	5.57	39	4.31
	500 床以上	30	1	147	14.63	439	30.47
	全体	37	1	147	12.92	478	27.64
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	2	2	2.00	2	
	500 床以上	10	1	4	1.90	19	1.29
	全体	11	1	4	1.91	21	1.22
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床	2	13	18	15.50	31	3.54
	300～499 床	58	1	284	22.78	1321	42.61
	500 床以上	98	1	410	60.67	5946	90.26
	全体	158	1	410	46.19	7298	77.71
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	1	1	1.00	1	
	500 床以上	2	1	1	1.00	2	0.00
	全体	3	1	1	1.00	3	0.00

(11) 骨髄移植ドナー

(11) 骨髄移植ドナー 手術時輸血実施症例数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	0 床						
	1～299 床	1	5	5	5.00	5	
	300～499 床	7	1	14	7.43	52	4.28
	500 床以上	77	1	28	8.06	621	5.94
	全体	85	1	28	7.98	678	5.77
(2) 同種血、自己血併用	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						
(3) 同種血のみ	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床	1	10	10	10.00	10	
	500 床以上	9	1	24	6.44	58	7.97
	全体	10	1	24	6.80	68	7.60
(4) 自己フィブリン糊	0 床						
	1～299 床						
	300～499 床						
	500 床以上						
	全体						

2-87. 過去 1 年間（2014 年 1 月～2014 年 12 月）手術時輸血単位数

(1) 整形外科

(1) 整形外科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	6	20	290	106.50	639	99.44	
	300～499 床	123	1	23053	313.96	38617	2084.23	
	500 床以上	129	2	112855	1112.50	143513	9918.40	
	全体	258	1	112855	708.41	182769	7157.04	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床	1	4	4	4.00	4	
		300～499 床	53	2	401	20.02	1061	60.10
		500 床以上	86	1	3330	53.41	4593	358.04
		全体	140	1	3330	40.41	5658	282.87
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床	1	4	4	4.00	4	
		300～499 床	53	2	272	16.81	891	39.54
		500 床以上	86	2	364	24.12	2074	47.45
		全体	140	2	364	21.21	2969	44.46
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	8	28	194	77.88	623	59.87	
	300～499 床	139	6	766	143.36	19927	141.62	
	500 床以上	135	14	1376	273.24	36887	246.54	
	全体	282	6	1376	203.68	57437	208.56	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	2	10	72	41.00	82	43.84	
	500 床以上	11	4	206	59.91	659	77.33	
	全体	13	4	206	57.00	741	72.07	

(2) 心臓・大血管外科

(2) 心臓・大血管外科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	1	4	4	4.00	4		
	300～499 床	24	2	380	58.54	1405	100.00	
	500 床以上	53	2	2800	105.53	5593	383.10	
	全体	78	2	2800	89.77	7002	320.42	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床	18	2	70	15.00	270	18.20
		500 床以上	37	2	3350	114.14	4223	547.60
		全体	55	2	3350	81.69	4493	449.69
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床	19	4	150	43.47	826	47.61
		500 床以上	38	2	724	65.87	2503	122.76
		全体	57	2	724	58.40	3329	103.92
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	1	1794	1794	1794.00	1794		
	300～499 床	56	4	3894	757.89	42442	858.81	
	500 床以上	121	12	7942	1465.05	177271	1503.30	
	全体	178	4	7942	1244.42	221507	1367.92	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	4	4	57	20.75	83	24.73	
	500 床以上	12	2	82	37.50	450	29.01	
	全体	16	2	82	33.31	533	28.21	

(3) 一般・消化器外科

(3) 一般・消化器外科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0床							
	1～299床							
	300～499床	21	1	72	14.14	297	20.48	
	500床以上	36	1	1200	71.33	2568	201.59	
	全体	57	1	1200	50.26	2865	162.25	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0床						
		1～299床						
		300～499床	8	2	13	5.13	41	4.12
		500床以上	15	2	32	12.67	190	10.14
		全体	23	2	32	10.04	231	9.18
	同種血／単位	0床						
		1～299床						
		300～499床	9	2	66	17.33	156	20.07
		500床以上	16	4	334	48.06	769	81.71
		全体	25	2	334	37.00	925	67.33
(3) 同種血のみ／単位	0床							
	1～299床	7	18	246	92.86	650	81.11	
	300～499床	142	2	680	158.22	22467	142.49	
	500床以上	134	4	3050	510.24	68372	466.32	
	全体	283	2	3050	323.28	91489	380.12	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0床							
	1～299床							
	300～499床	1	10	10	10.00	10		
	500床以上	6	1	640	138.67	832	248.76	
	全体	7	1	640	120.29	842	232.23	

(4) 脳神経外科

(4) 脳神経外科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	18	2	124	14.89	268	29.08	
	500 床以上	45	2	808	45.44	2045	127.89	
	全体	63	2	808	36.71	2313	109.69	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床	2	2	4	3.00	6	1.41
		500 床以上	21	1	24	6.43	135	6.17
		全体	23	1	24	6.13	141	5.97
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床	2	4	4	4.00	8	0.00
		500 床以上	22	1	62	16.18	356	18.05
		全体	24	1	62	15.17	364	17.59
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	1	8	8	8.00	8		
	300～499 床	90	2	391	50.07	4506	59.94	
	500 床以上	126	4	543	86.13	10853	82.11	
	全体	217	2	543	70.82	15367	75.61	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	4	4	14	7.50	30	4.43	
	500 床以上	9	6	694	160.67	1446	213.56	
	全体	13	4	694	113.54	1476	189.28	

(5) 産婦人科

(5) 産婦人科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	2	22	37	29.50	59	10.61	
	300～499 床	84	1	204	34.25	2877	45.21	
	500 床以上	125	2	66590	615.69	76961	5949.22	
	全体	211	1	66590	378.66	79897	4580.58	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床	25	1	16	6.12	153	4.71
		500 床以上	79	1	2000	36.71	2900	224.18
		全体	104	1	2000	29.36	3053	195.54
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床	25	2	46	14.24	356	13.79
		500 床以上	79	2	156	25.58	2021	31.79
		全体	104	2	156	22.86	2377	28.87
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	2	8	16	12.00	24	5.66	
	300～499 床	90	2	246	51.58	4642	52.06	
	500 床以上	128	2	844	153.63	19664	154.15	
	全体	220	2	844	110.59	24330	132.23	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	3	2	102	37.33	112	56.08	
	500 床以上	5	8	275	101.00	505	105.92	
	全体	8	2	275	77.13	617	91.63	

(6) 泌尿器科

(6) 泌尿器科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	3	4	35	15.00	45	17.35	
	300～499 床	94	2	190	47.73	4487	43.14	
	500 床以上	110	2	7600	128.61	14147	722.30	
	全体	207	2	7600	90.24	18679	527.82	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床	1	8	8	8.00	8	
		300～499 床	44	2	18	7.66	337	4.33
		500 床以上	54	2	1200	30.13	1627	162.31
		全体	99	2	1200	19.92	1972	119.93
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床	2	4	10	7.00	14	4.24
		300～499 床	45	2	76	10.18	458	12.33
		500 床以上	54	2	60	12.17	657	13.07
		全体	101	2	76	11.18	1129	12.61
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	2	8	18	13.00	26	7.07	
	300～499 床	106	1	268	43.08	4566	48.92	
	500 床以上	131	2	878	101.22	13260	106.58	
	全体	239	1	878	74.69	17852	90.14	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床							
	500 床以上	3	8	77	36.33	109	36.12	
	全体	3	8	77	36.33	109	36.12	

(7) 形成・皮膚科

(7) 形成・皮膚科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	4	1	20	7.25	29	8.62	
	500 床以上	26	1	78	20.62	536	24.00	
	全体	30	1	78	18.83	565	22.93	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床						
		500 床以上	5	2	4	3.20	16	1.10
		全体	5	2	4	3.20	16	1.10
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床						
		500 床以上	6	2	12	6.67	40	3.93
		全体	6	2	12	6.67	40	3.93
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	33	2	98	17.45	576	23.46	
	500 床以上	97	2	158	33.29	3229	38.37	
	全体	130	2	158	29.27	3805	35.78	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床							
	500 床以上	1	40	40	40.00	40		
	全体	1	40	40	40.00	40		

(8) 耳鼻咽喉科

(8) 耳鼻咽喉科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	1	2	2	2.00	2		
	500 床以上	10	1	10	3.40	34	3.10	
	全体	11	1	10	3.27	36	2.97	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床						
		500 床以上	2	4	20	12.00	24	11.31
		全体	2	4	20	12.00	24	11.31
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床						
		500 床以上	2	6	36	21.00	42	21.21
		全体	2	6	36	21.00	42	21.21
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	20	2	96	18.80	376	26.45	
	500 床以上	91	2	181	40.46	3682	45.54	
	全体	111	2	181	36.56	4058	43.45	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床							
	500 床以上	2	2	16	9.00	18	9.90	
	全体	2	2	16	9.00	18	9.90	

(9) 口腔外科

(9) 口腔外科 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	6	8	233	59.17	355	86.27	
	500 床以上	45	1	154	29.53	1329	43.29	
	全体	51	1	233	33.02	1684	49.86	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床						
		500 床以上	2	4	4	4.00	8	0.00
		全体	2	4	4	4.00	8	0.00
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床	1	4	4	4.00	4	
		500 床以上	2	2	4	3.00	6	1.41
		全体	3	2	4	3.33	10	1.15
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	8	2	54	12.75	102	17.60	
	500 床以上	51	2	104	23.24	1185	22.94	
	全体	59	2	104	21.81	1287	22.45	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床							
	500 床以上	4	13	134	57.25	229	55.55	
	全体	4	13	134	57.25	229	55.55	

(10) その他の手術

(10) その他の手術 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	7	2	34	14.29	100	12.12	
	500 床以上	32	2	1600	79.34	2539	282.85	
	全体	39	2	1600	67.67	2639	256.76	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床						
		500 床以上	10	2	18	7.00	70	5.29
		全体	10	2	18	7.00	70	5.29
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床	1	32	32	32.00	32	
		500 床以上	11	2	30	11.27	124	8.78
		全体	12	2	32	13.00	156	10.29
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	2	38	78	58.00	116	28.28	
	300～499 床	62	2	1874	136.89	8487	288.24	
	500 床以上	104	1	4818	407.62	42392	642.26	
	全体	168	1	4818	303.54	50995	550.04	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床	1	2	2	2.00	2		
	500 床以上	2	2	2	2.00	4	0.00	
	全体	3	2	2	2.00	6	0.00	

(11) 骨髄移植ドナー

(11) 骨髄移植ドナー 手術時輸血単位数								
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位	0 床							
	1～299 床	1	16	16	16.00	16		
	300～499 床	9	3	43	23.44	211	13.29	
	500 床以上	78	2	500	31.92	2490	56.91	
	全体	88	2	500	30.88	2717	53.78	
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床						
		500 床以上						
		全体						
	同種血／単位	0 床						
		1～299 床						
		300～499 床						
		500 床以上						
		全体						
(3) 同種血のみ／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床							
	500 床以上	7	4	110	21.86	153	39.02	
	全体	7	4	110	21.86	153	39.02	
(4) 自己フィブリン糊／単位	0 床							
	1～299 床							
	300～499 床							
	500 床以上							
	全体							

16) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査

2-88. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)で輸血部または関連する部門で下記の成分採血、細胞処理、凍結、保存を行っていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	1	4.35%	46	11.27%	170	63.91%	217	31.00%
2	いいえ	3	100.00%	22	95.65%	362	88.73%	96	36.09%	483	69.00%
	回答施設合計	3		23		408		266		700	

(1)血縁末梢血幹細胞

(4)自家骨髄

(7)臍帯血

(10)樹状細胞用単核球採取(アフェレンシス法)

(12)自己リンパ球増幅活性化療法のための細胞採取(アフェレンシス法)

(2)非血縁末梢血幹細胞

(5)血縁者骨髄

(8)ドナーリンパ球

(3)自家末梢血幹細胞

(6)非血縁者骨髄

(9)顆粒球採取(アフェレンシス法)

(11)CTL(細胞障害性T細胞)採取(アフェレンシス法)

2-89. 過去1年間(2014年1月～2014年12月)で輸血部または関連する部門で問2-88以外の細胞処理(血管新生療法用の末梢血単核球分画分離など)、培養、凍結・保存を行っていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	0	0.00%	2	0.57%	17	7.33%	19	3.17%
2	いいえ	2	100.00%	18	100.00%	346	99.43%	215	92.67%	581	96.83%
	回答施設合計	2		18		348		232		600	

「(1) はい」場合、症例数を整数で記入して下さい

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
「(1)はい」場合、症例数 (症例/年)	0床					
	1～299床					
	300～499床	1	16	16	16	9.78
	500床以上	17	1	32	8.06	137
	全体	18	1	32	8.50	153

「(1)はい」の場合、内容を具体的に記入して下さい

設問 2-89 内容を具体的に.xlsx 参照

2-90. 輸血部または関連する部門以外で細胞プロセッシングが行われていますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	0	0.00%	6	1.74%	10	4.35%	16	2.69%
2	いいえ	2	100.00%	18	100.00%	339	98.26%	220	95.65%	579	97.31%
	回答施設合計	2		18		345		230		595	

「(1)はい」の場合、内容を具体的に記入して下さい

設問 2-90 内容を具体的に.xlsx 参照

「(1)はい」の場合、行っている部門を具体的に記入して下さい

回答無し

17) 大量輸血症例に関する調査

2-91. 2014 年 1 月～2014 年 12 月の期間で大量出血のため 1 日につき RCC10 単位以上輸血した症例はありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	8	38.10%	283	68.69%	241	92.34%	532	76.33%
2	いいえ	3	100.00%	13	61.90%	129	31.31%	20	7.66%	165	23.67%
	回答施設合計	3		21		412		261		697	

2-92. 2014 年 1 月～2014 年 12 月の期間の全輸血症例数と総 RCC 使用量・総 FFP 使用量および、大量出血のため 1 日につき RCC10 単位以上輸血した症例数とその症例の総 RCC 使用量、総 FFP 使用量を記入してください

全輸血例							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 症例数／症例	0 床						
	1～299 床	6	1	484	152.167	913	176.93
	300～499 床	177	2	5378	967.81	171303	972.00
	500 床以上	159	27	11010	2095.79	333231	2033.85
	全体	342	1	11010	1477.92	505447	1657.93
(2) 総 RCC 使用量／単位	0 床						
	1～299 床	6	16	3037	1139.83	6839	1096.49
	300～499 床	203	30	10608	2928.44	594473	1869.84
	500 床以上	172	574	20961	8182.64	1407414	4343.03
	全体	381	16	20961	5272.25	2008726	4171.39
(3) 総 FFP 使用量／単位	0 床						
	1～299 床	6	8.00	2174.00	662.50	3975.00	1005.32
	300～499 床	202	20.00	8214.00	1002.89	202583.75	1181.86
	500 床以上	172	260.00	24307.00	4349.06	748037.75	4026.36
	全体	380	8.00	24307.00	2512.10	954596.50	3296.68

RCC10 単位以上輸血例							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1) 症例数／症例	0 床						
	1～299 床	6	1	82	15.67	94	32.53
	300～499 床	220	1	176	19.26	4237	30.65
	500 床以上	168	1	1313	89.25	14994	122.17
	全体	394	1	1313	49.05	19325	89.91
(2) 総 RCC 使用量／単位	0 床						
	1～299 床	6	24	1858	356.33	2138	736.78
	300～499 床	217	10	6270	331.59	71955	615.97
	500 床以上	166	14	8818	1479.30	245564	1540.65
	全体	389	10	8818	821.74	319657	1245.12
(3) 総 FFP 使用量／単位	0 床						
	1～299 床	5	8.00	1310.00	292.80	1464.00	569.79
	300～499 床	212	4.00	8070.00	265.84	56359.00	669.03
	500 床以上	164	16.00	13954.00	1338.00	219430.00	1700.94
	全体	381	4.00	13954.00	727.70	277253.00	1332.38

2-93. 別紙 7 で、2014 年 1 月～2014 年 12 月の 1 年間(1年間分の記載が困難な場合は、6 ヶ月、3 ヶ月分または 1 ヶ月分)症例別に RCC 総使用量、FFP 総使用量、クリオ総使用量、フィブリノゲン総使用量、凝固因子製剤(FFP 含む)使用前のフィブリノゲン値測定の有無と測定値、診療科名を報告してください。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			4	66.67%	98	48.04%	100	64.52%	202	55.34%
2	いいえ			2	33.33%	106	51.96%	55	35.48%	163	44.66%
	回答施設合計			6		204		155		365	

2-94. 設問 2-93 で、「(1)はい」の場合、報告期間と症例数を記入してください。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1 年間			3	75.00%	89	91.75%	47	47.96%	139	69.85%
2	6 ヶ月			0	0.00%	1	1.03%	8	8.16%	9	4.52%
3	3 ヶ月			0	0.00%	4	4.12%	13	13.27%	17	8.54%
4	1 ヶ月			1	25.00%	3	3.09%	30	30.61%	34	17.09%
	回答施設合計			4		97		98		199	

期間を記入してください AA 月～BB 月

設問 2-94 期間詳細.xlsx 参照

症例数を整数で記入して下さい

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
症例数	0 床						
	1～299 床	4	1	11	5.00	20	4.32
	300～499 床	95	1	137	14.66	1393	21.97
	500 床以上	98	4	393	47.58	4663	69.98
	全体	197	1	393	30.84	6076	54.18

2-95. 貴施設では大量出血・大量輸血時の凝固障害に対してどの様に対応していますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	FFP のみを用いて対応している			7	87.50%	198	80.49%	150	70.42%	355	76.02%
2	FFP と院内で作製したクリオプレシピテートを用いて対応している			1	12.50%	7	2.85%	14	6.57%	22	4.71%
3	FFP とフィブリノゲン製剤（保険適用外）を用いて対応している			0	0.00%	25	10.16%	30	14.08%	55	11.78%
4	FFP、クリオプレシピテート、フィブリノゲン製剤を用いて対応している			0	0.00%	3	1.22%	12	5.63%	15	3.21%
5	その他			0	0.00%	13	5.28%	7	3.29%	20	4.28%
	回答施設合計			8		246		213		467	

「(5)その他」の場合、具体的に記入して下さい

設問 2-95 その他詳細.xlsx 参照

2-96. 設問 2-95 で(2)、(3)、(4)、を選択した施設にお尋ねします。クリオプレシピテート、フィブリノゲンの使用基準は決めていますか。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			0	0.00%	17	50.00%	30	60.00%	47	55.29%
2	いいえ			1	100.00%	17	50.00%	20	40.00%	38	44.71%
	回答施設合計			1		34		50		85	

2-97. 設問 2-96 で、「(1)はい」と答えた施設にお尋ねします。主たる使用基準はなんですか。

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	術野で出血が続いているという医師の状況判断のみ					4	23.53%	2	6.67%	6	12.77%
2	検査結果による使用基準のみ					3	17.65%	1	3.33%	4	8.51%
3	術野で出血が続いているという医師の状況判断に加えて、検査結果による使用基準を満たした時					9	52.94%	27	90.00%	36	76.60%
4	その他					0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	不明					1	5.88%	0	0.00%	1	2.13%
	回答施設合計					17		30		47	

「(5)不明」の場合、具体的に記入して下さい

回答無し

2-98. 設問 2-97 で(2)、(3)、と答えた施設にお尋ねします。使用基準に用いている検査項目は何ですか

複数回答可

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	PT (プロトロンビン時間)					6	50.00%	11	39.29%	17	42.50%
2	aPTT (活性部分トロンボプラスチン時間)					7	58.33%	9	32.14%	16	40.00%
3	フィブリノゲン濃度					11	91.67%	28	100.00%	39	97.50%
4	ACT (活性化凝固時間)					1	8.33%	1	3.57%	2	5.00%
5	TEG (thromboelastograph)、ROTEM (thromboelastometry)					0	0.00%	2	7.14%	2	5.00%
6	その他					1	8.33%	0	0.00%	1	2.50%
	回答施設合計					12		28		40	

「(6)その他」の場合、具体的に記入して下さい

設問 2-98 その他詳細.xlsx 参照

2-99. 設問 2-98 で、(3) フィブリノゲン濃度を選択した施設にお尋ねします。クリオプレシピテート又はフィブリノゲン製剤の使用基準値はいくつですか。

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
フィブリノゲン製剤の使用基準値(mg/dL 以下)	0 床						
	1~299 床						
	300~499 床	9	100	150	127.78	1150	26.35
	500 床以上	27	40	150	127.41	3440	33.00
	全体	36	40	150	127.50	4590	31.11

2-100. 設問 2-98 で(2)、(3)、と答えた施設にお尋ねします。貴施設で**緊急**に凝固検査(PT、aPTT、フィブリノゲン)を提出してから結果が報告されるまでの所用時間はどれくらいでしょうか

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
時間内所要時間(分)	0 床						
	1~299 床						
	300~499 床	10	15	30	23.00	230	6.75
	500 床以上	26	15	40	23.27	605	7.06
	全体	36	15	40	23.19	835	6.88
時間外所要時間(分)	0 床						
	1~299 床						
	300~499 床	10	15	30	23.50	235	7.47
	500 床以上	26	15	40	23.08	600	7.08
	全体	36	15	40	23.19	835	7.09

2-101. 貴施設では大量出血・大量輸血時に凝固検査を行っていますか

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			6	66.67%	185	78.06%	179	91.33%	370	83.71%
2	いいえ			3	33.33%	52	21.94%	17	8.67%	72	16.29%
	回答施設合計			9		237		196		442	

2-102. 設問 2-101 で「(1)はい」と答えた施設にお尋ねします。行っている検査項目をお答えください

複数回答可

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血算（赤血球数、ヘモグロビン値、ヘマトクリット値、血小板数を含む）			6	100.00%	179	98.35%	171	97.71%	356	98.07%
2	PT（プロトロンビン時間）			6	100.00%	176	96.70%	171	97.71%	353	97.25%
3	aPTT（活性部分トロンボプラスチン時間）			6	100.00%	166	91.21%	171	97.71%	343	94.49%
4	フィブリノゲン濃度			6	100.00%	161	88.46%	161	92.00%	328	90.36%
5	ACT（活性化凝固時間）			1	16.67%	18	9.89%	21	12.00%	40	11.02%
6	TEG（thromboelastograph）、ROTEM（thromboelastometry）			0	0.00%	0	0.00%	8	4.57%	8	2.20%
7	その他			1	16.67%	10	5.49%	3	1.71%	14	3.86%
	回答施設合計			6		182		175		363	

「(7)その他」の場合、具体的に記入して下さい

設問 2-102 その他詳細.xlsx 参照

2-103. 貴施設で緊急に凝固検査(PT、aPTT、フィブリノゲン)を提出してから結果が報告されるまでの所用時間はどれくらいでしょうか

項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
時間内所要時間(分)	0 床						
	1～299 床	7	20	60	34.29	240	12.72
	300～499 床	198	10	60	24.26	4804	8.05
	500 床以上	182	5	60	26.82	4882	9.43
	全体	387	5	60	25.65	9926	8.96
時間外所要時間(分)	0 床						
	1～299 床	6	20	40	30.00	180	6.32
	300～499 床	194	10	60	25.26	4901	9.04
	500 床以上	179	5	60	27.08	4847	9.49
	全体	379	5	60	26.20	9928	9.26

18) 血液センターの集約化について

2-104. 全国規模で血液センターの集約化(統合)が行われたことをご存じですか

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	知っている	2	66.67%	19	86.36%	403	90.97%	268	96.75%	692	92.89%
2	知らない	1	33.33%	3	13.64%	40	9.03%	9	3.25%	53	7.11%
	回答施設合計	3		22		443		277		745	

2-105. 血液センターには、採血部門、製剤部門、検査部門、供給部門がありますが、どの部門が集約化の対象となったかご存じですか

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	採血部門	0	0.00%	0	0.00%	1	0.25%	1	0.39%	2	0.30%
2	製剤部門	0	0.00%	0	0.00%	5	1.27%	7	2.71%	12	1.79%
3	検査部門	0	0.00%	1	5.26%	23	5.85%	8	3.10%	32	4.76%
4	供給部門	0	0.00%	1	5.26%	6	1.53%	1	0.39%	8	1.19%
5	採血部門と製剤部門	0	0.00%	0	0.00%	2	0.51%	2	0.78%	4	0.60%
6	採血部門と検査部門	0	0.00%	0	0.00%	2	0.51%	0	0.00%	2	0.30%
7	採血部門と供給部門	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
8	製剤部門と検査部門	0	0.00%	5	26.32%	156	39.69%	136	52.71%	297	44.20%
9	製剤部門と供給部門	0	0.00%	1	5.26%	4	1.02%	1	0.39%	6	0.89%
10	検査部門と供給部門	0	0.00%	0	0.00%	9	2.29%	1	0.39%	10	1.49%
11	採血部門と製剤部門と検査部門	0	0.00%	0	0.00%	10	2.54%	7	2.71%	17	2.53%
12	採血部門と製剤部門と供給部門	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	0.78%	2	0.30%
13	採血部門と検査部門と供給部門	0	0.00%	0	0.00%	1	0.25%	0	0.00%	1	0.15%
14	製剤部門と検査部門と供給部門	0	0.00%	1	5.26%	63	16.03%	44	17.05%	108	16.07%
15	全ての部門	0	0.00%	1	5.26%	23	5.85%	17	6.59%	41	6.10%
16	わからない	2	100.00%	9	47.37%	88	22.39%	31	12.02%	130	19.35%
	回答施設合計	2		19		393		258		672	

2-106. 血液センター集約化の効果はどのようなものとお考えですか(2つまで選択して下さい)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液センターの財政が健全化する	1	50.00%	4	22.22%	120	31.91%	53	20.54%	178	27.22%
2	血液製剤が改定薬事法の GMP (Good Manufacturing Practice: 医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準) に適合するようになる	0	0.00%	1	5.56%	38	10.11%	41	15.89%	80	12.23%
3	大規模化・自動化により、品質(検査精度・製剤の品質)が均一化し、業務が効率化する	0	0.00%	12	66.67%	220	58.51%	172	66.67%	404	61.77%
4	製剤業務を集約することによって広域の需給管理が行いやすくなる(血液製剤が有効に利用される)	2	100.00%	12	66.67%	245	65.16%	184	71.32%	443	67.74%
	回答施設合計	3		18		376		258		654	

2-107. 血液センターの集約化により貴施設の輸血業務に影響がありましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	4	21.05%	155	38.85%	135	50.56%	294	42.79%
2	いいえ	2	100.00%	15	78.95%	244	61.15%	132	49.44%	393	57.21%
	回答施設合計	2		19		399		267		687	

2-108. 血液センターの集約化により製剤を供給する血液センター(あるいは供給出張所)と貴施設の距離は

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			2	50.00%	118	78.67%	110	81.48%	230	79.58%
2	近くなった			0	0.00%	7	4.67%	4	2.96%	11	3.81%
3	遠くなった			2	50.00%	25	16.67%	21	15.56%	48	16.61%
	回答施設合計			4		150		135		289	

2-109. 輸血用血液の定期搬送回数は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			3	75.00%	139	92.05%	121	90.30%	263	91.00%
2	1 日あたり 1 回減少した			1	25.00%	5	3.31%	3	2.24%	9	3.11%
3	1 日あたり 2 回減少した			0	0.00%	0	0.00%	1	0.75%	1	0.35%
4	1 日あたり 3 回以上減少した			0	0.00%	1	0.66%	2	1.49%	3	1.04%
5	集約化前より増えた			0	0.00%	6	3.97%	7	5.22%	13	4.50%
	回答施設合計			4		151		134		289	

2-110. 輸血用血液の定期搬送時間帯は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0 床		1~299 床		300~499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			1	25.00%	116	77.85%	102	77.27%	219	76.84%
2	近くなった			0	0.00%	7	4.70%	3	2.27%	10	3.51%
3	遠くなった			3	75.00%	26	17.45%	27	20.45%	56	19.65%
	回答施設合計			4		149		132		285	

2-111. 悪天候、交通事情などで輸血用血液の搬送が滞る(遅配)ことがありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			3	75.00%	112	74.17%	85	63.91%	200	69.44%
2	多くなった			0	0.00%	30	19.87%	42	31.58%	72	25.00%
3	少なくなった			0	0.00%	4	2.65%	2	1.50%	6	2.08%
4	経験がないのでわからない			1	25.00%	5	3.31%	4	3.01%	10	3.47%
	回答施設合計			4		151		133		288	

2-112. 医薬情報担当者の貴施設訪問回数は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			4	100.00%	115	77.18%	99	76.74%	218	77.30%
2	1 ヶ月あたり 1 回程度減少した			0	0.00%	12	8.05%	18	13.95%	30	10.64%
3	1 ヶ月あたり 2 回程度減少した			0	0.00%	3	2.01%	3	2.33%	6	2.13%
4	1 ヶ月あたり 3 回程度以上減少した			0	0.00%	6	4.03%	2	1.55%	8	2.84%
5	経験がないのでわからない (以前から訪問はない)			0	0.00%	6	4.03%	4	3.10%	10	3.55%
6	集約化前より増加した			0	0.00%	7	4.70%	3	2.33%	10	3.55%
	回答施設合計			4		149		129		282	

2-113. 赤血球濃厚液の緊急搬送を依頼した時の搬送時間は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			4	100.00%	118	78.15%	113	84.33%	235	81.31%
2	10分程度延長した			0	0.00%	7	4.64%	4	2.99%	11	3.81%
3	20分程度延長した			0	0.00%	7	4.64%	7	5.22%	14	4.84%
4	30分程度延長した			0	0.00%	4	2.65%	3	2.24%	7	2.42%
5	40分程度延長した			0	0.00%	2	1.32%	2	1.49%	4	1.38%
6	50分程度延長した			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
7	1時間程度延長した			0	0.00%	1	0.66%	1	0.75%	2	0.69%
8	1時間～2時間延長した			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
9	2時間以上延長した			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
10	経験がないのでわからない			0	0.00%	4	2.65%	0	0.00%	4	1.38%
11	集約化前より短縮した			0	0.00%	8	5.30%	4	2.99%	12	4.15%
	回答施設合計			4		151		258		289	

2-114. 大量出血時の血液供給は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			4	100.00%	116	77.33%	117	88.64%	237	82.87%
2	供給にかかる時間は延長し、供給数は減少した			0	0.00%	6	4.00%	5	3.79%	11	3.85%
3	供給にかかる時間は延長し、供給数は増加した			0	0.00%	7	4.67%	7	5.30%	14	4.90%
4	供給にかかる時間は短縮し、供給数は減少した			0	0.00%	2	1.33%	2	1.52%	4	1.40%
5	供給にかかる時間は短縮し、供給数は増加した			0	0.00%	5	3.33%	1	0.76%	6	2.10%
6	経験がないのでわからない			0	0.00%	14	9.33%	0	0.00%	14	4.90%
	回答施設合計			4		150		132		286	

2-115. 赤血球濃厚液(抗原陰性血)の当日依頼に対する供給は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			3	75.00%	114	78.62%	100	75.19%	217	76.95%
2	当日供給が受けられるようになった			0	0.00%	12	8.28%	19	14.29%	31	10.99%
3	当日供給が受けられなくなった			0	0.00%	13	8.97%	14	10.53%	28	9.93%
4	経験がないのでわからない			1	25.00%	6	4.14%	0	0.00%	6	2.13%
	回答施設合計			4		145		133		282	

2-116. Rh(-)赤血球濃厚液の当日依頼に対する供給は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			2	50.00%	115	77.18%	110	81.48%	227	78.82%
2	当日供給が受けられるようになった			0	0.00%	9	6.04%	10	7.41%	19	6.60%
3	当日供給が受けられなくなった			0	0.00%	11	7.38%	15	11.11%	26	9.03%
4	経験がないのでわからない			2	50.00%	14	9.40%	0	0.00%	16	5.56%
	回答施設合計			4		149		135		288	

2-117. 血小板濃厚液の当日依頼に対する供給は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			0	0.00%	109	73.15%	105	78.36%	218	75.96%
2	当日供給が受けられるようになった			0	0.00%	28	18.79%	22	16.42%	50	17.42%
3	当日供給が受けられなくなった			0	0.00%	9	6.04%	7	5.22%	16	5.57%
4	経験がないのでわからない			4	100.00%	3	2.01%	0	0.00%	3	1.05%
	回答施設合計			4		149		134		287	

2-118. 血小板濃厚液緊急依頼時の供給単位数は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			3	75.00%	117	78.52%	119	90.15%	239	83.86%
2	高単位数の供給が可能になった			0	0.00%	10	6.71%	5	3.79%	15	5.26%
3	高単位数の供給が不能になった			0	0.00%	13	8.72%	8	6.06%	21	7.37%
4	経験がないのでわからない			1	25.00%	9	6.04%	0	0.00%	10	3.51%
	回答施設合計			4		149		132		285	

2-119. 血液センターへの依頼検査(自施設で同定不能な血液型など)の結果が報告されるまでの時間は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			1	25.00%	55	37.67%	68	51.52%	124	43.97%
2	1～2 日程度延長した			2	50.00%	34	23.29%	32	24.24%	68	24.11%
3	3～4 日程度延長した			0	0.00%	19	13.01%	9	6.82%	28	9.93%
4	5～7 日程度延長した			0	0.00%	3	2.05%	3	2.27%	6	2.13%
5	7 日以上延長した			0	0.00%	2	1.37%	0	0.00%	2	0.71%
6	経験がないのでわからない			1	25.00%	27	18.49%	10	7.58%	38	13.48%
7	集約化前より短縮した			0	0.00%	6	4.11%	10	7.58%	16	5.67%
	回答施設合計			4		146		132		282	

2-120. 二次製剤(合成血、洗浄赤血球、解凍赤血球)の供給状況は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			2	50.00%	46	30.87%	53	39.85%	101	35.31%
2	供給までの所要時間が短縮した			0	0.00%	2	1.34%	3	2.26%	5	1.75%
3	供給までの所要時間が延長した			0	0.00%	20	13.42%	42	31.58%	62	21.68%
4	経験がないのでわからない			2	50.00%	81	54.36%	35	26.32%	118	41.26%
	回答施設合計			4		149		133		286	

2-121. 集約化前に比べ二次製剤(合成血、洗浄赤血球、解凍赤血球)の供給を断られたことがありますか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			1	25.00%	5	3.36%	6	4.65%	12	4.26%
2	ない			1	25.00%	56	37.58%	86	66.67%	143	50.71%
3	経験がないのでわからない			2	50.00%	88	59.06%	37	28.68%	127	45.04%
	回答施設合計			4		149		129		282	

「(1)ある」場合、具体的な製剤名を記入して下さい

設問 2-121 具体的な製剤名.xlsx 参照

2-122. 集約化前に血液センターの技術協力として実施していたことができなくなりましたか(技術協力の意味が分からない場合は、何も選ばないで下さい)

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			1	100.00%	15	15.46%	20	17.39%	36	16.90%
2	いいえ			0	0.00%	33	34.02%	56	48.70%	89	41.78%
3	元々、技術協力契約を結んでいない			0	0.00%	49	50.52%	39	33.91%	88	41.31%
	回答施設合計			1		97		115		213	

「(1)はい」の場合、できなくなった技術協力の詳細を記入して下さい

設問 2-122 技術協力の詳細.xlsx 参照

2-123. 医師からの血液製剤に対する苦情は集約化前に比べ変わりましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	集約化前と変わらない			4	100.00%	101	70.14%	98	75.97%	203	73.29%
2	苦情が減った			0	0.00%	4	2.78%	3	2.33%	7	2.53%
3	苦情が増えた			0	0.00%	9	6.25%	12	9.30%	21	7.58%
4	経験がないのでわからない			0	0.00%	30	20.83%	16	12.40%	46	16.61%
	回答施設合計			4		144		129		277	

「(3)苦情が増えた」場合、具体的に内容を記入して下さい

設問 2-123 苦情の内容.xlsx 参照

2-124. 血液センターの集約化によって生じた業務上の問題点、困っている点などがありましたらご記入下さい

設問 2-124.xlsx を参照

19) その他

2-125. 一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会についてご意見が有れば記入して下さい

設問 2-125 学会への意見.xlsx を参照

2-126. 赤十字血液センターについてご意見が有れば記入して下さい

設問 2-126 日赤センターへの意見.xlsx を参照